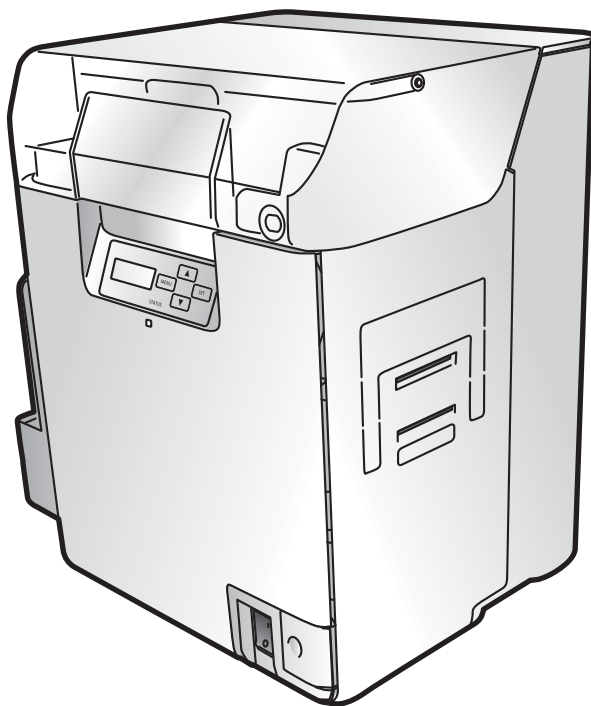


PR-C201

操作ガイド



nisca

カードプリンター PR-C201 の特徴

かんたんカード補給

多機能カセットの採用により、カードカセットを外さずにカードを補給できます。(→ p10)

セキュリティ強化

- ・ セキュリティケーブルロックで本体を固定できます。(→ p55)
- ・ カードカセットの採用で、容易にカードの保管ができます。(→ p55)


イージーオペレーション


インクリボン/転写フィルムカセットの採用で、どなたにも簡単にリボンやフィルムを交換していただけます。(→ p16)


かんたんセットアップ


プリンタードライバー CD などが同梱されていますので、別売のインクリボンや転写フィルム、カードをご用意いただければ、セットアップ後すぐにご使用いただけます。(→ かんたん設置ガイド)


記号について

 **警告** 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告内容をお守りください。

 **注意** 取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

 **重要** 操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

 **Point** 操作の参考になることや、補足説明が書かれています。

 **参考** マニュアルを上手にお使いいただくための参考情報が書かれています。

- ・ Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

目次

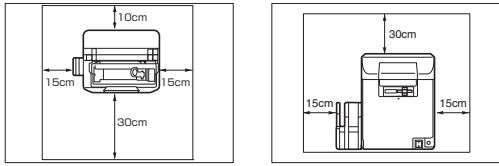
安全にお使いいただくために	1
各部の名称とはたらき	4
プリンター前面	4
トップカバー内部	5
プリンター背面	6
フロントアクセス部	7
オペレーションパネル	8
基本的なカード発行方法	9
プリンターの電源を入れる / 切る	9
カードをセットする	10
カードカセットにカードをセットする	10
一枚ずつ手差しでセットする	12
磁気カード / IC カードをセットする	13
印刷する	14
カードを取り出す	15
インクリボン、転写フィルムを交換する	16
交換時期の確認と準備	16
インクリボン交換方法	17
転写フィルム交換方法	19
クリーニングテープ交換方法	22
ノーマルモードとユーザーモード	23
ノーマルモードとユーザーモード	23
ノーマルモードとは	23
ユーザーモードとは	24
ユーザーモードに切り替えるには	24
ユーザーモードの基本操作	25
次のメニューへ進むには（同階層へのメニュー切り替え）	25
サブメニューへ進むには（下階層へのメニュー切り替え）	25
メインメニューへ戻るには（上階層へのメニュー切り替え）	26
ノーマルモードへ切り替えるには（ユーザーモードの終了）	26
目的に応じた使用方法	27
発行したカードの枚数をカウントしたい	27
これまで印刷した総画面数を表示したい	28
インクリボンまたは転写フィルムの種類と残量を確認したい	29
プログラムバージョンやシリアルナンバーを確認したい	30
エラー発生時の警告音を消したい / 出したい	31
プリンターの消費電力を節約したい	32
印刷結果を調整したい	33
印刷位置を調整する	33
輪郭の強さを調整する	35
色味を調整する	36
画像の色ずれを調整する（上下）	37
画像と文字のずれを調整する（左右）	38

画像の色ずれを調整する（左右）.....	39
使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい.....	41
インクリボンまたは転写フィルムの交換時期を通知したい.....	43
使用するカードの種類を設定したい.....	44
カード厚による供給ゲートの調整.....	44
転写条件を最適にする.....	45
カードの曲がりを矯正したい.....	47
カードが排出される箇所を切り替えたい.....	48
セットする磁気カード / IC カードの向きを設定したい.....	50
排出されるカードの向きを設定したい.....	51
ネットワーク接続の設定を変更したい.....	53
盗難や不正使用を防ぎたい.....	55
プリンターの盗難を防ぐには（セキュリティーケーブルロック機能）.....	55
カードを保管するには（カードカセットの取り外し）.....	55
クリーニング.....	56
クリーニングの前に.....	56
クリーニングカードを用いたクリーニング.....	56
クリーニングローラーのクリーニング.....	59
供給ローラーのクリーニング.....	61
搬送ローラーのクリーニング.....	62
反転ローラーのクリーニング.....	64
1次転写搬送ローラーのクリーニング.....	66
フィルターのクリーニング.....	68
困ったときには.....	69
エラーメッセージが表示されたときは.....	69
エラー状態を解除するには.....	69
エラーの解除方法.....	69
カードが詰まったときは.....	75
インクリボンや転写フィルムが切断された場合.....	78
きれいに印刷されないときは.....	80
その他のトラブル.....	82
それでも解決できないときは.....	82
付録.....	83
消耗品について.....	83
インクリボン / 転写フィルム.....	83
カード.....	84
クリーニングカード.....	84
クリーニングテープ.....	84
消耗部品.....	84
プログラムのバージョンアップについて.....	85
メニュールートマップ（ユーザーモード）.....	86
おもな仕様.....	88
プリンタードライバーの設定画面の開きかた.....	89
設定画面を開くには（スタートメニューから開く場合）.....	89
設定画面を開くには（アプリケーションから開く場合）.....	89
設定画面から設定変更や状態確認を行うには.....	89
索引.....	90

安全にお使いいただくために

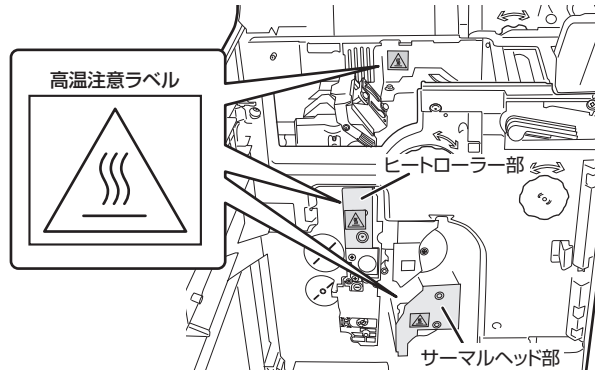
安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。
また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

▲ 警告 以下の事項を守らずにご使用になると、思わぬ事故や、火災や感電の原因となります。

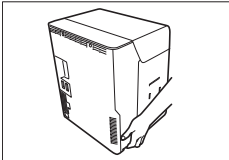
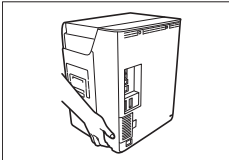
設置場所について	湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
	ストーブやヒーターなどの発熱機器に近い場所や、揮発性可燃物などの燃えやすいものに近い場所には置かないでください。
電源について	通風のため、壁から下図のスペースを確保してください。また、プリンター上部は 30cm 以上の空間を確保してください。 通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	 <p>左図の数値は排出スタッカーを取り付けた状態の数値です。</p>
取扱いについて	専用の電源ケーブルを使用し、タコ足配線はしないでください。
	電源プラグやコンセントについたホコリは、必ず取り除いてください。 湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱や火災の原因となります。
	電源ケーブルを破損させたり加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりしないでください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
	アース線を必ず接続してください。 アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ アース線を接続してよいもの コンセントのアース端子 第1種～第3種の設置工事が行われているアース端子 銅棒を 65cm 以上地中に埋めたもの ・ アース線を接続してはいけないもの ガス管（引火や爆発の危険があります。） 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックの場合、アースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。） 電話線のアースや避雷針（落雷のときに大量の電流が流れ危険です。）
移動する場合は、電源を切り、かならず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。	
電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っばらず、必ず電源プラグを持って抜いてください。	
近くで強燃性スプレーを使用しないでください。	
プリンター内部では、本書で指示した箇所以外には触れないでください。	

⚠ 警告

トップアクセスカバー下部、またプリンター内部のヒートローラー部、サーマルヘッド部の 3ヶ所は非常に高温になります。絶対にお手を触れないでください。



⚠ 注意 以下の事項を守らずにご使用になると、ケガや故障、フィルム・リボンの破断等の原因となります。

設置場所について	ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所などに置かないでください。
	温度が急激に変化する場所に置かないでください。
	直射日光の当たる場所に置かないでください。
電源について	定格未満の延長コードは使用しないでください。
取扱いについて	上に重いものを載せたり、手をついたりしないでください。
	移動する場合は、下図のように持ち上げてください。
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
	動作中に、電源を切ったり、電源プラグを抜いたり、プリンター内部を確認したりしないでください。 プリンター内部に、カード等を挿入しないでください。

- プリンター内部の温度上昇を防ぐために、冷却ファンが常に回っていますが、故障ではありません。
- たびたび漏電が起こる場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。
- テレビ、ラジオなどの電子機器の近くに置いた場合、雑音やチラツキなどの受信障害が起こる場合があります。

⚠ 注意 著作権に関して
 他人の肖像（写真・絵画など）および他人の著作物（イラスト・ロゴなど）を、無断で使用することは法律で禁止されています。
 他人の肖像著作物を無断で使用したり、法律で禁止された目的に使用したりしないでください。

▲ 注意

以下の場合、発行後のカードのプリントイメージが劣化したり、カードが変形したりする場合があります。

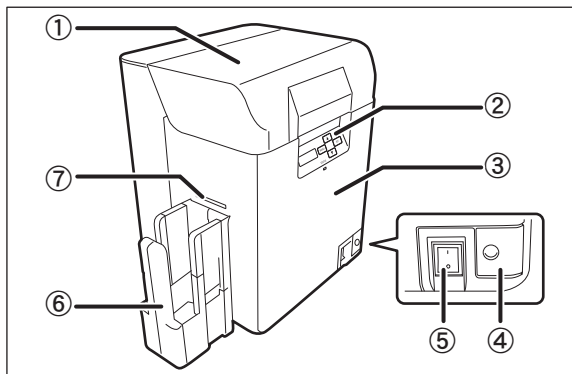
- ビニール製のカードホルダーや、合成皮革など可塑剤の含まれている材料に、カード表面を長時間触れさせている場合
- カード表面が長時間直射日光にさらされる場合
- カードを硬いものに繰り返し擦りつけた場合
- カードの印刷面どうしを長時間触れさせた場合
- 炎天下の車中など、カードを高温となる場所に長時間保管した場合
- カードを曲げたり、必要以上に力を加えたりした場合

磁気ストライプカードをご使用の場合、磁気のある場所に近づけると、データが消えることがあります。

また、IC カードを曲げたり、必要以上に力を加えたりした場合、IC チップが破損することがあります。

各部の名称とはたらき

プリンター前面



① トップカバー

カードのセットや、供給ローラーの清掃などを行う際に開きます。

② オペレーションパネル

プリンターを操作するためのキーや表示パネル、LED ランプなどがあります。

→オペレーションパネルの詳細な各部の名称とはたらきについては、p8「オペレーションパネル」を参照

③ フロントアクセスカバー

インクリボンや転写フィルムの交換や、クリーニングローラーのクリーニングなどを行う際に開きます。

→カバー内部の各部の名称とはたらきについては、p7「フロントアクセス部」を参照

→インクリボンカートリッジの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照

→クリーニングローラーのクリーニングの方法については、p56「クリーニング」を参照

④ カバーオープンスイッチ

フロントアクセスカバーの開放スイッチです。押すとフロントアクセスカバーが開きます。

⑤ 電源スイッチ

電源をオン / オフします。

→電源をオン / オフする方法については、p9「プリンターの電源を入れる / 切る」を参照

⑥ 排出スタッカー

カード排出口（左）から排出されたカードを250枚^{*1}まで積載できます。特に理由がないかぎり、排出スタッカーを取り外す必要はありません。

→取り付け方法については、「かんたん設置ガイド」を参照

⑦ カード排出口（左）

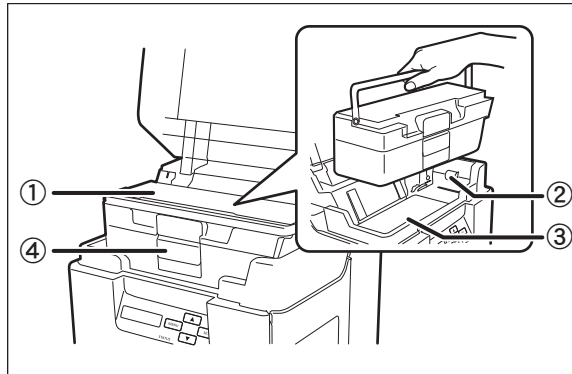
正常に発行されたカードおよびエラーになったカードを排出します。カードの排出先は、カード排出口（左）と（右）から選択できます。工場出荷時は、カード排出口（左）から正常に発行されたカードを排出するように設定されています。

→カード排出口の切り替えについては、p48「カードが排出される箇所を切り替えたい」を参照

*1 CR-80（サイズ：86mm × 54mm 厚さ：0.76mm）使用時

トップカバー内部

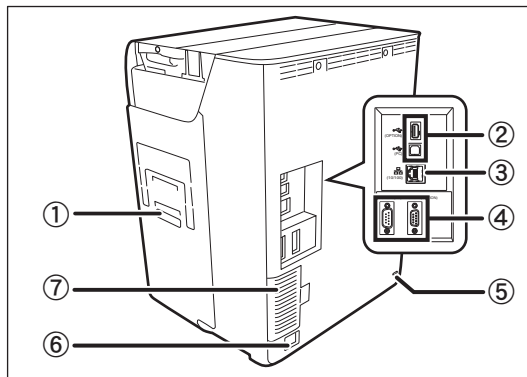
トップカバーの内部です。



- ① **カードカセット**
 一度に 250 枚*1 までのカードをセットできます。
 供給されるカードの厚みに合わせてゲートのすき間を調整できます。工場出荷時は、すき間がカード厚 0.76mm のカード搬送に適した設定になっています。
 →カードセットの方法については、p10「カードをセットする」を参照
 →使用できるカードの詳細については、p84「カード」を参照
 →ゲートのすき間調整方法については、p44「カード厚による供給ゲートの調整」を参照
- ② **供給ローラー**
 セットされたカードをプリンター内部へ送ります。
 →供給ローラーのクリーニングの方法については、p61「供給ローラーのクリーニング」を参照
- ③ **トップアクセスカバー**
 カードが詰まった時などに開きます。
 →詰まったカードの排除方法については、p75「カードが詰まったときは」を参照
- ④ **カードカセットロック**
 カードをセットする時に、ロック部分を引くとカードカセットが開きます。
 →カードセットの方法については、p10「カードをセットする」を参照

*1 CR-80 (サイズ: 86mm × 54mm 厚さ: 0.76mm) 使用時

プリンター背面

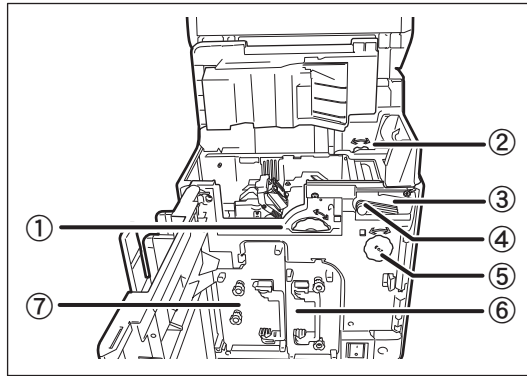


- ① **カード排出口 (右)**
 正常に発行されたカードおよびエラーになったカードを排出します。
 カードの排出先は、カード排出口 (左) と (右) から選択できます。
 工場出荷時は、カード排出口 (右) からエラーになったカードを排出するように設定されています。
 →カード排出口の切り替えについては、p48「カードが排出される箇所を切り替えたい」を参照
- ② **USB ケーブル差込口**
 USB (A 端子) × 1 と USB (B 端子) × 1 です。B 端子を使って、付属の USB ケーブルでコンピュータと接続します。また、A 端子を使ってオプションの拡張ユニットを接続できます。
 →接続の方法については、「かんたん設置ガイド」を参照
- ③ **LAN ケーブル差込口**
 LANケーブルを使ってネットワークと接続します。
 →接続の方法については、「かんたん設置ガイド」を参照
- ④ **拡張コネクタ**
 機能拡張用のコネクタです。*1
- ⑤ **セキュリティーケーブルロック**
 盗難防止用にセキュリティーケーブルロックをセットできます。
 →セキュリティーケーブルロックの接続方法については、p55「盗難や不正使用を防ぎたい」を参照
- ⑥ **電源ケーブル差込口**
 電源ケーブルを接続します。
 →接続の方法については、「かんたん設置ガイド」を参照
- ⑦ **フィルター**
 空気中のゴミやほこりがプリンター内部に混入するのを防ぐフィルターです。フィルターは取り外して清掃できます。
 →フィルターのクリーニングについては、p68「フィルターのクリーニング」を参照

*1 当社指定以外のオプションユニットを接続しないでください。接続した場合、接続機器が破損する可能性があります。

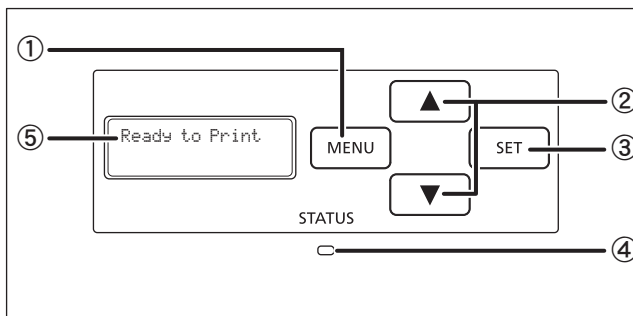
フロントアクセス部

フロントアクセスカバーの内部です。



- ① **カード搬送ノブ**
二次転写部にカードが詰まった際に、ノブを左右に回すことでカード排出口（左）または（右）からカードを排出させることができます。
→詰まったカードの排出方法については、p75「カードが詰まったときは」を参照
- ② **反転搬送ノブ**
カード供給口や反転部にカードが詰まった際に、ノブを左右に回すことでカードを排出させることができます。
→詰まったカードの排出方法については、p75「カードが詰まったときは」を参照
- ③ **クリーニングローラー**
カードに付着したゴミやほこりを取り除きます。
→クリーニングローラーのクリーニング方法については、p59「クリーニングローラーのクリーニング」を参照
- ④ **クリーニングテープカセット**
クリーニングテープを交換する際に取り外します。
→クリーニングテープの交換方法については、p22「クリーニングテープ交換方法」を参照
- ⑤ **反転ノブ**
ノブを左に回すと、反転部にあるカードの向きを変えることができます。
→反転部のカード向きの変更方法については、p75「カードが詰まったときは」を参照
- ⑥ **インクリボンカセット**
インクリボンのカセットです。
→インクリボンの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照
→使用できるインクリボンの詳細については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照
- ⑦ **転写フィルムカセット**
転写フィルムのカセットです。
→転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照
→使用できる転写フィルムの詳細については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照

オペレーションパネル



① MENU キー

ノーマルモードとユーザーモードを切り替えます。ユーザーモード時は、表示メニューを1つ上の階層に切り替えるために使用します。
→ノーマルモードとユーザーモードについては、p23「ノーマルモードとユーザーモード」を参照

② ▲ / ▼ キー

ユーザーモード時に、メニューや設定値の選択に使用します。

③ SET キー

エラーが発生したときに、エラーを解除するために使用します。ユーザーモード時は、表示メニューの実行に使用します。

→エラー発生時については、p69「困ったときには」を参照

→ユーザーモードでの各種設定の変更については、p25「ユーザーモードの基本操作」を参照

④ LED ランプ

プリンターの動作状況により、青色で点灯します。エラー発生時は、オレンジ色で点灯、点滅します。

→エラー発生時については、p69「困ったときには」を参照

⑤ 表示パネル

プリンターの状態を表示します。

→表示内容については、p23「ノーマルモードのメッセージ一覧」を参照

Point

- LED ランプの表示により、プリンターの大まかな状態を確認できます。
 - ・ LED ランプが点灯 (青) …印刷可能な状態です。
 - ・ LED ランプが点滅 (青、低速) …プリンター動作中です。
 - ・ LED ランプが点灯 (オレンジ) …カードやインクリボンがなくなりました。
 - ・ LED ランプが点滅 (オレンジ) …カード詰まりなどのエラーが発生しました。

基本的なカード発行方法

ここでは、電源を入れてからカードを発行するまでの、基本的な流れを説明します。

プリンターの電源を入れる / 切る

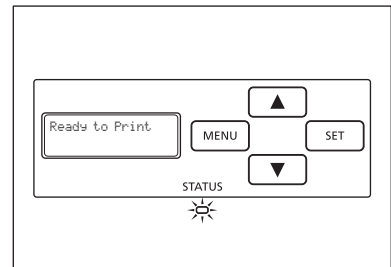
発行を開始する前に、プリンターの電源を入れます。
電源を入れる前に、以下の準備が終わっていることを確認してください。

- ・ インクリボンがセットされている
- ・ 転写フィルムがセットされている
- ・ フロントアクセスカバーが閉まっている
- ・ トップカバーが閉まっている
- ・ コンピュータと接続されている
- ・ プリンタードライバーがインストールされている

参考 ● 上記の準備が行われていない場合は、同梱の「かんたん設置ガイド」にしたがって準備してください。

1 電源スイッチを押し、電源を入れる。

- ・ プリンター前面にある電源スイッチの、「-」側を押すと電源が入ります。
- ・ 表示パネルに [Initializing] と表示された後、LED ランプが青色に点灯し、[Ready to Print] と表示されます。
- ・ 電源を切るときは、電源スイッチの「○」を押します。



Point ● プリンター内部にカードが残ったままの状態では電源を入れると、カード排出口（左）よりカードを排出します（初期設定時）。

参考 ● LED ランプがオレンジ色に点灯 / 点滅した場合は、p69「困ったときには」を参照してください。

カードをセットする

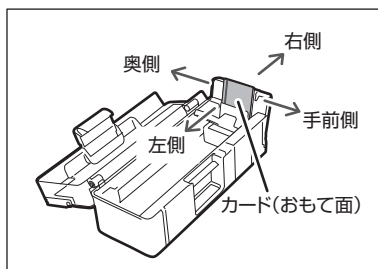
カードのセット方法は、カード抑えを引いてのセットと手差し口からのセットの2種類です。

カード抑えを引いてセットする場合は、一度に大量のカードがセットできるため、同時に何枚もカード発行を行う際に便利です。

手差し口は、一枚だけ特別なカードを使用したい場合や、何種類かのカードを使い分けたい場合に、一枚ずつ、手差しでカードをセットすることができます。



参考 ● 本書では、カードカセットおよびカードの向きを下記の通り表現しています。



注意

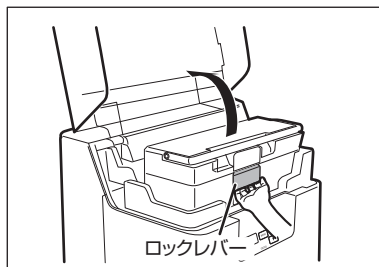
- お買い上げ販売店の推奨するカードをご使用ください。
→使用できるカードの詳細については、p84「カード」を参照
- また、以下のようなカードは使用しないでください。
 - ・ 既に本製品や他のカードプリンターで印刷してあるカード
 - ・ 濡れているカード
 - ・ ガラス片や金属片などの異物が混入したカード
 - ・ エンボス加工されているカード
 - ・ 油などの異物が付着しているカード
 - ・ 割れや欠け、折れ曲がりなど、破損しているカード
 - ・ 透明なカード
 - ・ 異形カード

■ カードカセットにカードをセットする

1

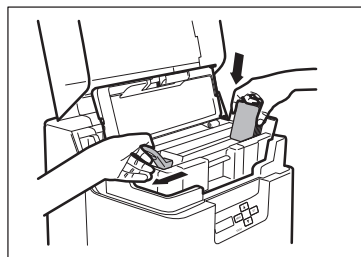
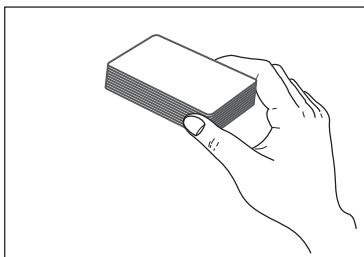
トップカバーを開け、カードカセットのカバーを開ける。

- ・ ロックレバーを引いてカードカセットのフタを開けます。



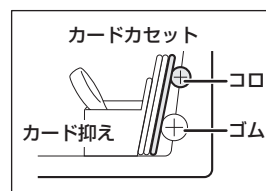
2 カード抑えを引いて、カードをセットする。

- ・ カード抑えはレバーを指でつまんで、最後まで引いてください。
- ・ 印刷面（おもて面）を左にしてカードカセットにセットします。
- ・ カードを持つ際は、表裏の印刷面には手を触れず、カードの側面を持ってください。



3 カード抑えを戻し、カバーを閉める。

- ・ カード抑えを戻す際は、指を挟まないように注意してください。
- ・ 供給部の上側のコロにカードが接地していることを確認してください。

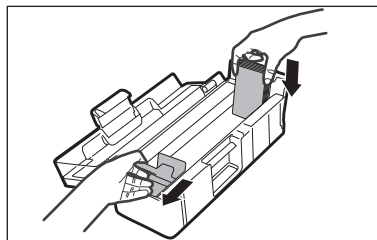


4 トップカバーを閉める。

Point

- カードカセットは本体から取り外すことができます。右図のとおりカードをセットした後、カード抑えを元の位置に戻し、カバーを閉めたら、再度本体へ装着します。

→カードカセットの取り外し方については、p55「カードを保管するには(カードカセットの取り外し)」を参照



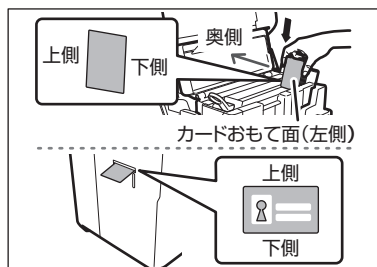
- 不正発行を防ぐため、カードをセットした状態のカードカセットを、本体と別々に保管することをおすすめします。

→カードカセットの保管については、p55「カードを保管するには(カードカセットの取り外し)」を参照

- カードカセットの右側から順にカードをセットしてください。発行を開始すると、一番右のカードから本体へ引き込まれていきます。

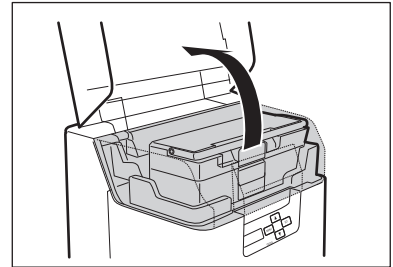
- カードへの印刷面（おもて面）は左側です。プレ印刷されたカードなど、表裏および上下が決められたカードを利用される場合には、印刷後の仕上がり上側がカセットの奥側にくるようにセットしてください。

- カード同士が付着して、カードが正しく供給されない場合は、カードを軽く捌いてから印刷を開始してください。



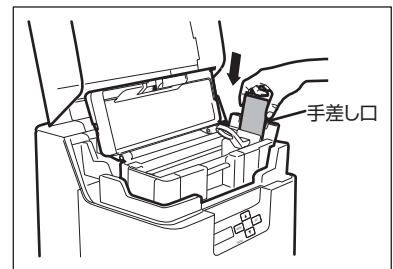
■ 一枚ずつ手差しでセットする

1 トップカバーを開ける。

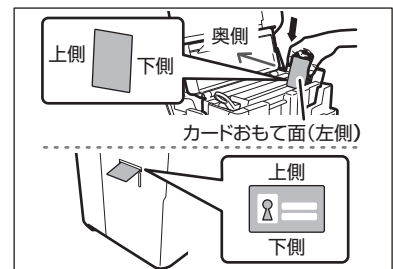


2 カードカセットを開け、手差し口にカードを挿入する。

- ・ ロックを引いてカードカセットのフタを開けます。
- ・ 手差し口から印刷面（おもて面）を左にしてカードを挿入します。
- ・ カードがセットされている場合は、カードを取り除いてください。



- Point**
- カードへの印刷面（おもて面）は左面です。プレ印刷されたカードなど、表裏および上下が決められたカードを利用される場合には、印刷後の仕上がり上側がカセットの奥側にくるようにセットしてください。



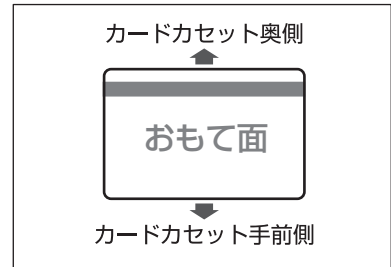
■ 磁気カード / IC カードをセットする

工場出荷状態では、磁気カード / IC カードは下記の向きでセットしてください。

→カードカセットにカードをセットする手順は、p10「カードカセットにカードをセットする」を参照

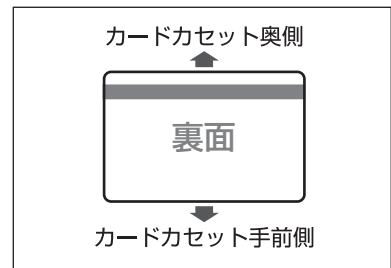
JIS2 の磁気ストライプのあるカードを使用する場合

- ・ JIS2 の磁気ストライプがカードカセットの左側にくるようにセットします。
- ・ JIS2 の磁気ストライプがカードカセットの奥側にくるようにセットします。



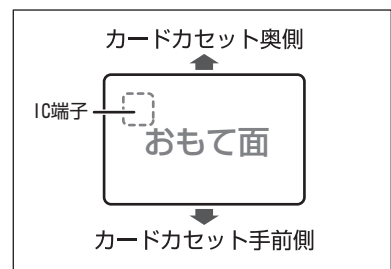
ISO の磁気ストライプのあるカードを使用する場合

- ・ ISOの磁気ストライプがカードカセットの右側にくるようにセットします。
- ・ ISOの磁気ストライプがカードカセットの奥側にくるようにセットします。



IC 端子のあるカードを使用する場合

- ・ IC 端子がカードカセットの左側にくるようにセットします。
- ・ IC 端子がカードカセットの奥側にくるようにセットします。



Point

- 磁気ストライプ / IC 端子上への印刷は保証いたしません。
- JIS2 の磁気ストライプ、IC 端子部分がある面が印刷面（おもて面）となります。
- ユーザーモードの [Set Face] で、セットする磁気カードの向きを設定できます。
→磁気カードのセットの向きについては、p50「セットする磁気カード / IC カードの向きを設定したい」を参照

印刷する

- 参考**
- お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名 / メニュー名や手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
 - また、プリンタードライバー上での詳しい操作については、ドライバーのヘルプを参照してください。
 - なお、本書では Windows 7 をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 プリンターの電源を入れ、カードをセットする。

- ・ p10「カードをセットする」を参照し、カードを正しくセットしてください。

2 アプリケーションを起動して印刷内容を作成する。

3 アプリケーションの [ファイル] メニューから、[印刷] を選ぶ。

- ・ プリンタードライバーの設定画面が開きます。

4 各種設定を行う。

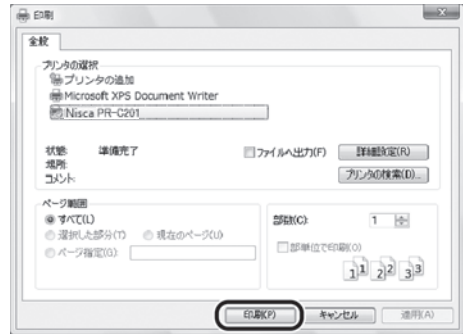
- ・ 別のプリンター名が選ばれている場合は、[Nisca PR-C201] を選択します。
- ・ [詳細設定] (もしくは [プロパティ]) をクリックし、カードサイズや発行部数などの設定を行います。設定が終わったら、[OK] をクリックします。



- 参考**
- プリンタードライバー上での詳しい設定変更の方法については、ドライバーのヘルプを参照してください。

5 [印刷] をクリックする。

- ・印刷を開始します。
- ・カードが本体に引き込まれ、LED ランプが青く点滅します。
表示パネルには [Now Printing] と表示されます。
- ・カードがセットされていない場合、表示パネルに [Card Empty] と表示されます。

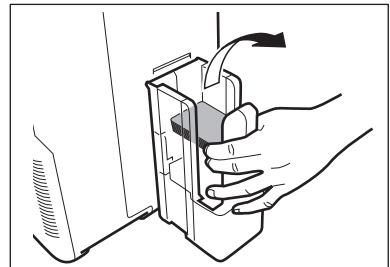


カードを取り出す

工場出荷時の設定では、発行されたカードはカード排出口（左）より排出されます。

1 排出スタッカーからカードを取り出す。

- ・排出スタッカーの側面にあるスリット部から積載されたカードを取り出すことができます（右図参照）。



- Point**
- カード排出口(左)の排出スタッカーには、最大 250 枚前後のカードを積載できます。カード排出口(左)からカードを排出する際は、250 枚を目安に排出スタッカーを空にしてください。
 - 工場出荷時の設定では、正常に発行されたカードはカード排出口(左)から、エラーになったカードはカード排出口(右)から排出されます。
→カード排出箇所の切り替えについては、p48「カードが排出される箇所を切り替えたい」を参照
→排出スタッカーの取り付けについては、「かんたん設置ガイド」を参照
 - 工場出荷状態では、片面印刷時はカードのおもて面が下向きに、両面印刷時は上向きに排出されます。
→排出されるカードの向きについては、p51「排出されるカードの向きを設定したい」を参照

インクリボン、転写フィルムを交換する

インクリボンまたは転写フィルムがなくなったときは、新しいインクリボン、転写フィルムに交換してください。

→インクリボンまたは転写フィルムの詳細については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照

- Point**
- インクリボンや転写フィルムの残量を確認することができます。
→インクリボンまたは転写フィルムの残量を確認する方法については、p29「インクリボンまたは転写フィルムの種類と残量を確認したい」を参照

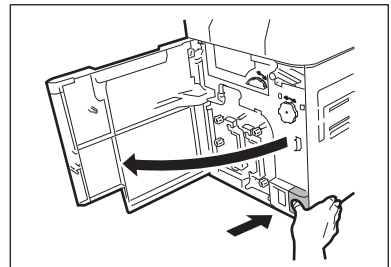
■ 交換時期の確認と準備

表示パネルに [Ribbon Empty] や [Film Empty] のエラー表示が出た場合、インクリボンまたは転写フィルムの交換が必要です。

ここでは、インクリボン、転写フィルムに合わせてクリーニングテープの交換方法を説明しています。

1 交換前にフロントアクセスカバーを開ける。

- ・ カバーオープンスイッチを押して、フロントアクセスカバーを手前に開きます。
→インクリボンを交換する場合は、p17「インクリボン交換方法」を参照
→クリーニングテープを交換する場合は、p22「クリーニングテープ交換方法」を参照
→転写フィルムを交換する場合は、p19「転写フィルム交換方法」を参照



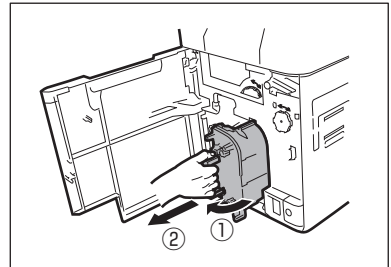
- Point**
- フロントアクセスカバーを開けたままの状態でも、インクリボン、転写フィルム、クリーニングテープの交換を連続しておこなうことができます。
 - 以下の場合、インクリボンや転写フィルムの印刷可能画面数が少なくなる場合があります。
→インクリボンまたは転写フィルムの印刷可能画面数については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照
 - ・途中でインクリボンまたは転写フィルムを取り出した場合
 - ・途中でエラーが発生した場合
 - ・その他、本書に記載のない異常な作業を行った場合
 - インクリボン、転写フィルムは購入後なるべく早くご使用ください。

■ インクリボン交換方法

交換が必要な場合は、以下の手順で交換をおこなってください。

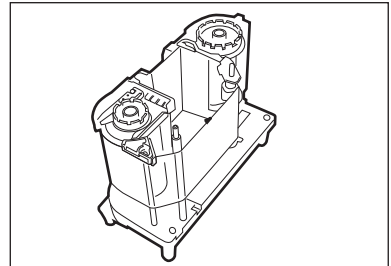
1 インクリボンカセットを取り出す。

- ・ インクリボンカセットの取手の部分を垂直に起こしながら手前に引いて取り出します。



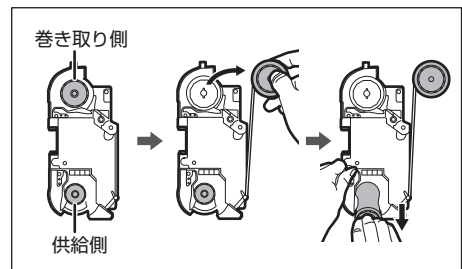
Point

- インクリボンカセットを置く際は、ゴミなどの付着を防ぐために、取手がある面を下側にして置きます。



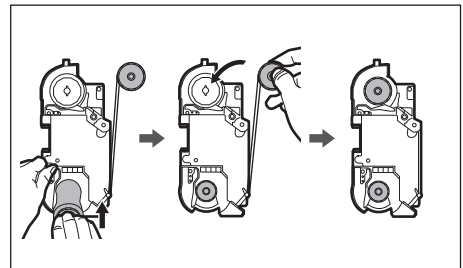
2 インクリボンをカセットから取り出す。

- ・ はじめに巻き取り側（黒色）のホルダーからスプール軸を取り外して、最後に供給側（マゼンタ色）のホルダーからスプール軸を取り外します。
- ・ スプール軸を取り外すときは、スプール軸を下に押しながら横に傾けると簡単に取り外せます。



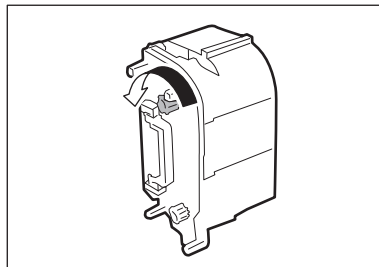
3 新しいインクリボンをカセットにセットする。

- ・ 供給側（マゼンタ色）のホルダーにスプール軸を差し込みます。右図のようにシャフトにそって広げてセットしてください。最後に巻き取り側のホルダーにスプール軸を差し込みます。
- ・ スプール軸を差し込むときは、はじめに下側を入れてからスプール軸を立てると簡単に装着できます。
- ・ 使用中のインクリボンをセットする場合は、リボンの使用済み部分を巻き取り側（黒色）のスプール軸に巻きつけてからセットしてください。使用済み部分を巻き付けずに印刷すると、画像が正しく印刷されないことがあります。



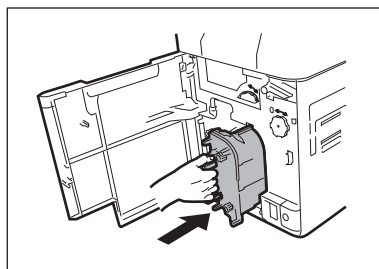
4 インクリボンの巻きだるみを取る。

- ・ ツマミを右図の矢印の方向に回して、リボンの巻きだるみを取ってください。
- ・ 巻きだるみを取らないと、インクリボンが絡まることがあります。



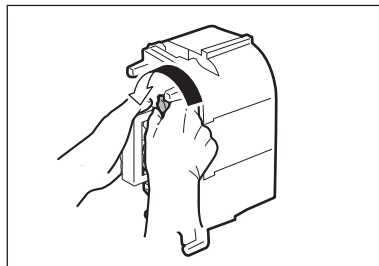
5 インクリボンカセットを挿入する。

- ・ インクリボンカセットを「カチッ」と音がするところまで挿入します。
→引き続き転写フィルム、またはクリーニングテープの交換をおこなう場合は p19「転写フィルム交換方法」または p22「クリーニングテープ交換方法」を参照



Point

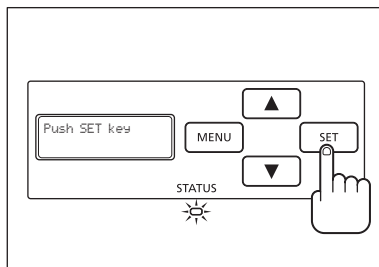
- インクリボンカセットを挿入する際は、巻きだるみを防ぐために、つまみを回転させながら行ってください。
巻きだるみがあると印画不良の原因になることがあります。



6 フロントアクセスカバーを閉める。

7 画面に [Push SET key] と表示されたら、SET キーを押す。

- ・ [Card Empty] などのエラーメッセージが表示されている場合は、メッセージに応じた対処をした後、SET キーを押します。
→エラーメッセージに応じた対処方法については、p69「エラーメッセージが表示されたときは」を参照

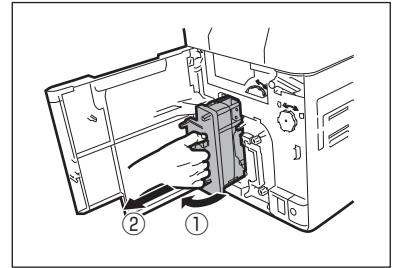


■ 転写フィルム交換方法

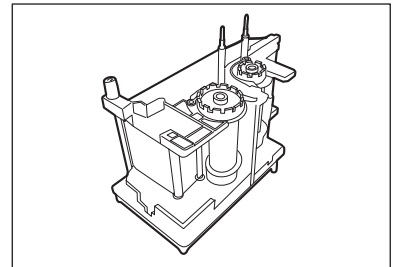
交換が必要な場合は、以下の手順で交換をおこなってください。

1 転写フィルムカセットを取り出す。

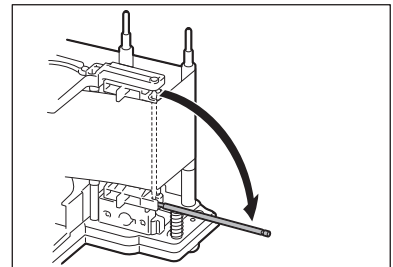
- ・ 転写フィルムカセットの取手の部分を垂直に起こしながら手前に引いて取り出します。



- Point**
- 転写フィルムを置く際は、ゴミなどの付着を防ぐために、取手がある面を下側にして置きます。

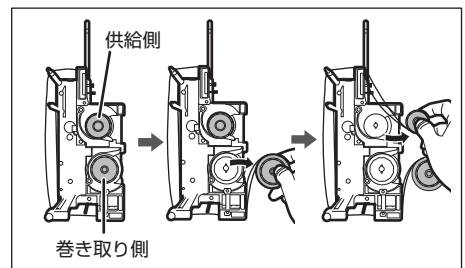


2 転写フィルムカセットの上部にあるピンを倒す。



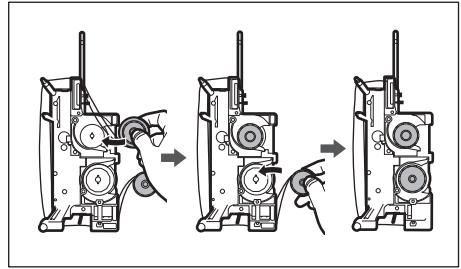
3 転写フィルムをカセットから取り出す。

- ・ はじめに巻き取り側（黒色）のホルダーからスプール軸を取り外して、最後に供給側（白色）のホルダーからスプール軸を取り外します。
- ・ スプール軸を取り外すときは、スプール軸を下に押ししながら横に傾けると簡単に取り外せます。



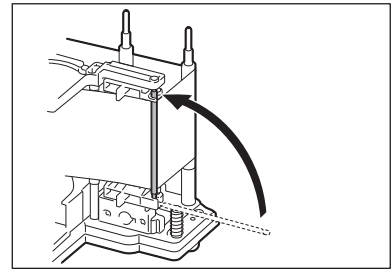
4 新しい転写フィルムをカセットにセットする。

- ・ 供給側（白色）のホルダーにスプール軸を差し込みます。右図のようにシャフトにそって広げてセットしてください。最後に巻き取り側のホルダーにスプール軸を差し込みます。
- ・ スプール軸を差し込むときは、はじめに下側を入れてからスプール軸を立てると簡単に装着できます。
- ・ 使用中の転写フィルムをセットする場合は、フィルムの未使用部分のみを供給側（白色）のスプール軸に巻きつけてからセットしてください。使用済み部分を巻き付けて印刷すると、画像が正しく転写されないことがあります。

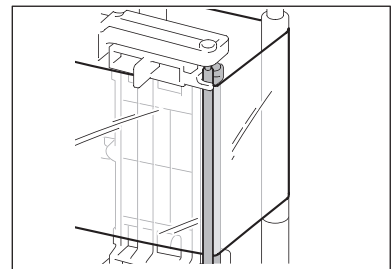


5 転写フィルムカセットの上部にあるピンを取り付ける。

- ・ ピンの先端を溝にしっかりとはめる。

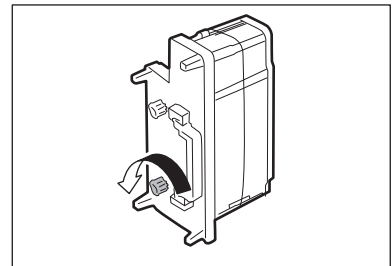


- Point** ● 転写フィルムカセット上部にある2本のピンを間を転写フィルムが通っているか確認してください。



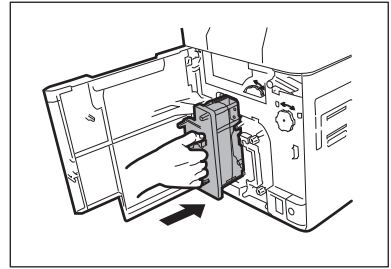
6 転写フィルムの巻きだるみを取る。

- ・ ツマミを右図の矢印の方向に回して、フィルムの巻きだるみを取ってください。
- ・ 巻きだるみを取らないと、転写フィルムが絡まる場合があります。



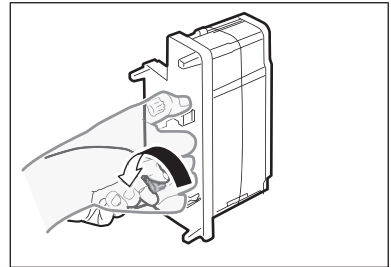
7 転写フィルムカセットを挿入する。

- ・ 転写フィルムカセットを「カチッ」と音がするところまで挿入します。
→引き続きクリーニングテープの交換をおこなう場合は、p22「クリーニングテープ交換方法」を参照



Point

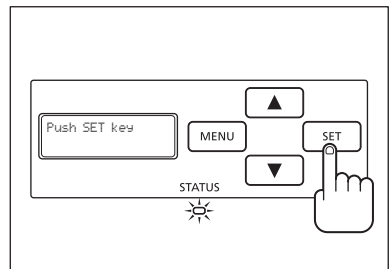
- 転写フィルムを挿入する際は、巻きだるみを防ぐために、つまみを回転させながら行ってください。
巻きだるみがあると印画不良の原因になることがあります。



8 フロントアクセスカバーを閉める。

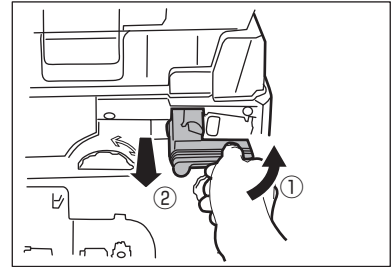
9 画面に [Push SET key] と表示されたら、SET キーを押す。

- ・ [Card Empty] などのエラーメッセージが表示されている場合は、メッセージに応じた対処をした後、SET キーを押します。
→エラーメッセージに応じた対処方法については、p69「エラーメッセージが表示されたときは」を参照

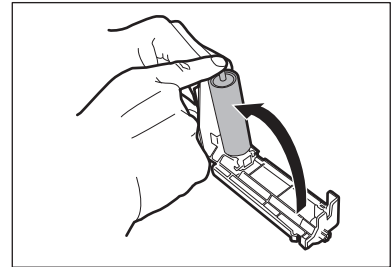


■ クリーニングテープ交換方法

- 1** クリーニングテープカセットを取り出す。
- ・ クリーニングテープカセットの取手をつまみ、少し上に持ち上げてから手前に引き抜きます。



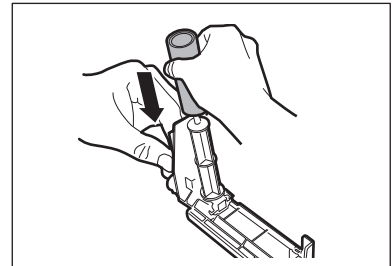
- 2** テープ軸を持ち上げる。
- ・ 右図のように指先を使ってテープ軸を持ち上げます。



- 3** 使用済みのクリーニングテープを取り外し、新しいテープを挿入してから、テープ軸を倒す。

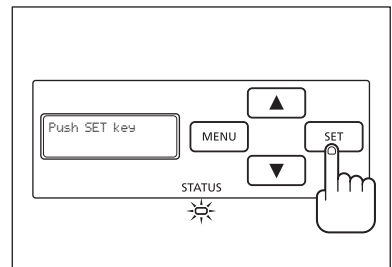
- 4** クリーニングテープカセットを挿入する。
- ・ プリンター側のレールにスライド板が合うようにセットし、奥まで挿入します。

- 5** フロントアクセスカバーを閉める。



- 6** 画面に [Push SET key] と表示されたら、SET キーを押す。

- ・ [Card Empty] などのエラーメッセージが表示されている場合は、メッセージに応じた対処をした後、SET キーを押します。
- エラーメッセージに応じた対処方法については、p69「エラーメッセージが表示されたときは」を参照



- Point** ● 新しいクリーニングテープには保護テープが付いているため、はずしてから使用してください。

ノーマルモードとユーザーモード

本製品をご使用になる際は、ノーマルモードとユーザーモードを切り替えながら操作します。

ここでは、2つのモードの概要やモードの切り替えかた、ユーザーモードでの基本操作について説明しています。

ノーマルモードとユーザーモード

■ ノーマルモードとは

ノーマルモードとは、カード発行を行うときのモードです。

電源を入れると、ノーマルモードになります。

表示パネルには [Ready to Print] や [Now Printing] など、プリンターの状態が表示されます。

また、エラー発生時には [Ribbon Empty] など、エラー内容が表示されます。

ノーマルモード時に▲キーを押している間は、インクリボンと転写フィルムの残量を確認できます（右図参照）。

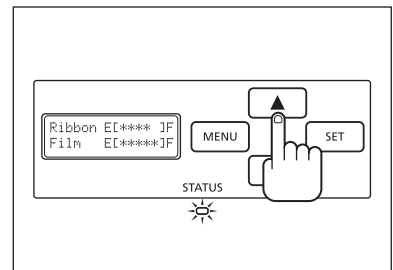
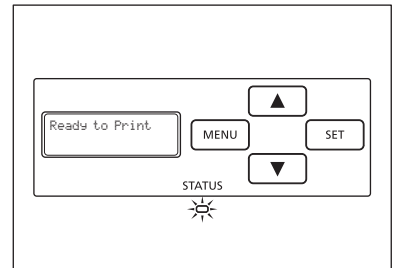
▲キーを離すと、通常のノーマルモードの表示に戻ります。

「*」1つが、約20%の残量を表します。「*」の表示がなくなると、インクリボンまたは転写フィルムの交換が必要になります。また、「*」が点滅している場合は、交換時期が近いことを示します。

→インクリボンまたは転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照

→ユーザーモードから残量を確認する方法については、p29「インクリボンまたは転写フィルムの種類と残量を確認したい」を参照

→交換時期の設定については、p43「インクリボンまたは転写フィルムの交換時期を通知したい」を参照



ノーマルモードのメッセージ一覧

Initializing	プリンターの初期化を行っています。プリンター内の残留カード（エラーカード）をカード排出口に排出します。
Ready to Print	待機中です。カード発行要求を受け付けます。
Now Printing	カード発行を行っています。

■ ユーザーモードとは

ユーザーモードとは、プリンターの動作設定や状態の確認を行うときのモードです。

表示パネルには、[Card Count] や [Ribbon Type] など、メニュー名が表示されます。

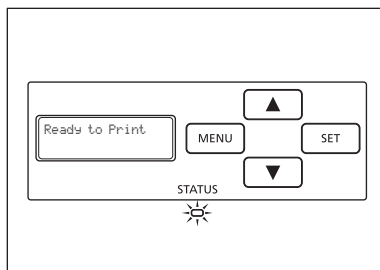
ユーザーモードに切り替えるには

ここでは、ノーマルモードからユーザーモードへの切り替えかたについて説明します。

→ユーザーモードからノーマルモードへの切り替えかたについては、p26「ノーマルモードへ切り替えるには（ユーザーモードの終了）」を参照

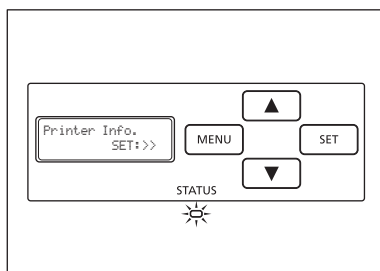
1 電源スイッチを押し、電源を入れる。

- ・ 電源を入れるとノーマルモードとなり、表示パネルに [Ready to Print] と表示されます。



2 MENU キーを押す。

- ・ 表示パネルにユーザーモードのトップメニューが表示されます。



Point

- プリンターがエラー状態の場合でも、上記の手順によりユーザーモードへ切り替えることができます。
- トップメニューが表示された状態で MENU キーを押すと、[Exit Menu ?] と表示されます。さらに SET キーを押すと、ノーマルモードへ戻ることができます。

ユーザーモードの基本操作

ユーザーモードは複数のメニューで構成されており、機能ごとに分類、階層化されたツリー構造となっています。

ここでは、ツリー構造となっているユーザーモードのメニューの切り替えと、ユーザーモードからノーマルモードへ切り替え方法を説明しています。

→メニューの構成については、p86「メニュールートマップ (ユーザーモード)」を参照

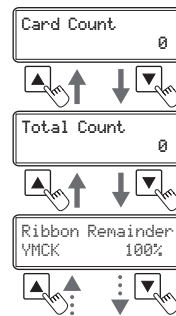
→各メニューの機能と使いかたについては、p27「目的に応じた使用方法」を参照

Point ● これ以降の説明は、p86「メニュールートマップ (ユーザーモード)」をご覧ください。

■ 次のメニューへ進むには (同階層へのメニュー切り替え)

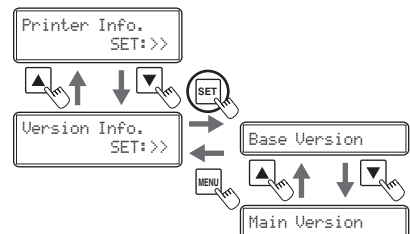
ユーザーモードの全てのメニューでは、▼キーを押すことで、次のメニューへ進むことができます。

▲キーを押すと、前のメニューに戻ります。



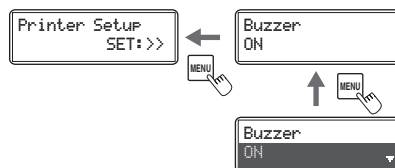
■ サブメニューへ進むには (下階層へのメニュー切り替え)

サブメニューを持っているメニュー (表示パネルの2行目の右端に [SET:>>] と表示されるメニュー) では、SET キーを押すことで、サブメニューへ進むことができます。



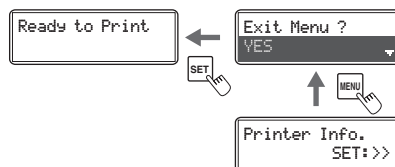
■ メインメニューへ戻るには（上階層へのメニュー切り替え）

MENU キーを押すと、上層のメニューへ戻ることが出来ます。MENU キーを何度か押すことで、メインメニューへ戻ることができます。



■ ノーマルモードへ切り替えるには（ユーザーモードの終了）

MENU キーを何度か押して [Exit Menu ?] が表示された後に、SET キーを押すことで、ノーマルモードへ戻ることができます。



▼キーを押して [NO] が表示された後に SET キーを押すと、ユーザーモードが継続されます。

-
- 重要** ● それぞれのメニューで▲ / ▼キーを使って設定値を変更したら、SET キーを押して変更内容を確定してください。SET キーを押さずに MENU キーを押したり、電源を切ってしまうと、変更内容がプリンターに保存されません。（SET キーを押した段階で、変更内容が保存されます。）

目的に応じた使用方法

ここでは、プリンターの状態を確認したり、プリンターの設定を変更したりする方法を説明しています。

発行したカードの枚数をカウントしたい

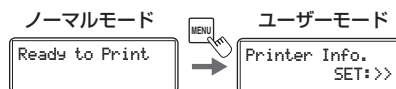
カードの発行枚数をカウントすることができます。
SET キーで数値をリセットできますので、一定期間のカード発行枚数をカウントできます。

Point

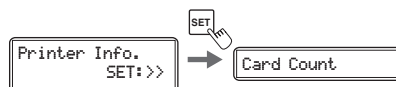
- プリンタードライバーから発行枚数をカウントすることも可能です (→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。
- [Card Count] の最大値は 10000 です。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24 「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

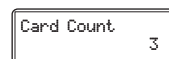


2 [Printer Info.] が表示されていることを確認して、SET キーを押す。



3 [Card Count] の表示を確認する。

- ・ カード発行枚数が表示されます。

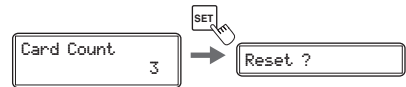


数値をリセットする場合には手順 4 に進んでください。

Full Color Card Printer

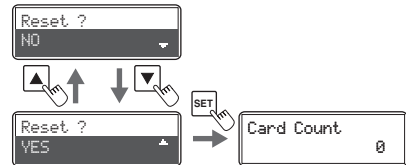
4 SET キーを押す。

- ・表示が [Reset ?] に切り替わります。



5 ▲/▼キーで設定を [YES] に変更し、SET キーを押す。

- ・表示が [Card Count] に戻り、数値が [0] になります。



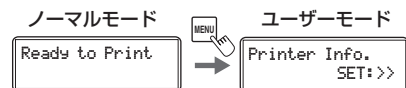
これまで印刷した総画面数を表示したい

プリンターが印刷した総画面数（カード片面印刷あたり 1 カウント）を表示できます。メンテナンス時期の目安としてください。

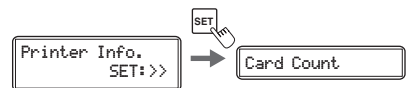
- Point** ● プリンタードライバーから表示することも可能です（→ p89「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照）。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

- ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

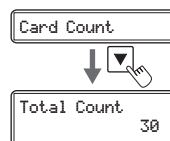


2 [Printer Info.] が表示されていることを確認して、SET キーを押す。



3 [Total Count] が表示されるまで▼キーを押す。

- ・ 総画面数が表示されます。



▲ 注意 ● カウントリセットはできません。

インクリボンまたは転写フィルムの種類と残量を確認したい

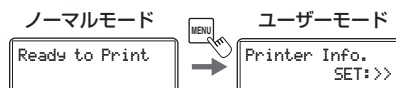
インクリボンや転写フィルムの種類および残量を確認できます。

→使用するインクリボンや転写フィルムの種類の設定方法については、p41「使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい」を参照

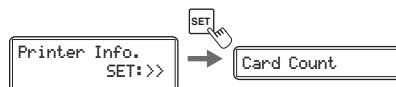
- Point** ● プリンタードライバーから表示することも可能です (→ p89「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

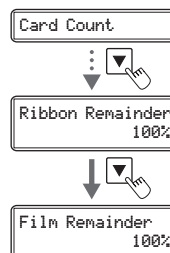


2 [Printer Info.] が表示されていることを確認して、SET キーを押す。



3 [Ribbon Remainder] または [Film Remainder] が表示されるまで▼キーを押す。

- ・ [Ribbon Remainder] では、インクリボンの種類および残量 (%) が表示されます。
- ・ [Film Remainder] では、転写フィルムの種類および残量 (%) が表示されます。



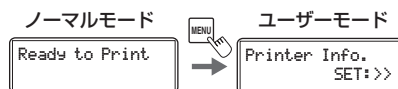
プログラムバージョンやシリアルナンバーを確認したい

プログラムのバージョン情報や、プリンターのシリアルナンバーを確認できます。

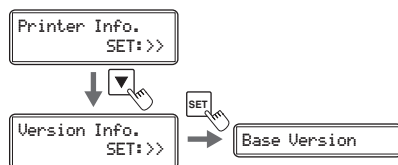
- Point**
- プリンタードライバーから表示することも可能です (→ p89「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。
 - 確認できるのは、以下の情報です。
 - ・ ベースプログラムのバージョン (画面表示 [Base Version])
 - ・ メインプログラムのバージョン (画面表示 [Main Version])
 - ：電源を入れると起動されるプログラムのバージョンです。
 - ファイルのダウンロードにより、アップデートできます。
 - アップデートの方法については、p85「プログラムのバージョンアップについて」を参照
 - ・ 製品シリアルナンバー (画面表示 [Serial Number])
 - ・ ヘッドシリアルナンバー (画面表示 [Head Number])
 - ・ 磁気エンコーダーのバージョン (画面表示 [Magnetic Encoder])
 - ：磁気エンコーダーの仕様 (ISO/JIS2) およびバージョン情報です。
 - ・ IC R/W の接続状態 (画面表示 [IC R/W 1]、[IC R/W 2])
 - ・ 外付けボックスの接続状態 (画面表示 [External Box])

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

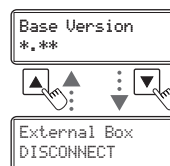


2 [Version Info.] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



3 ▲ / ▼キーを押して、確認したい情報を表示する。

- ・ ▲ / ▼キーで [Base Version] ⇔ [Main Version] ⇔ [Serial Number] ⇔ [Head Number] ⇔ [Magnetic Encoder] ⇔ [IC R/W 1] ⇔ [IC R/W 2] ⇔ [External Box] と切り替わります。



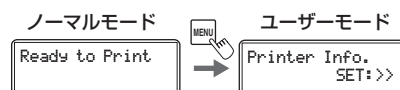
エラー発生時の警告音を消したい / 出したい

工場出荷時では、エラー発生時に警告音が鳴るように設定されています。
設定を変更すると、警告音が鳴らないようにすることができます。

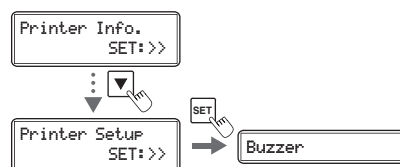
- Point** ● プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

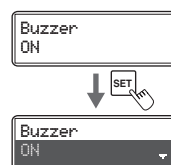
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24 「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Printer Setup] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。

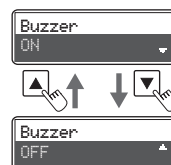


3 [Buzzer] が表示されていることを確認して、SET キーを押す。



4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ ▲ / ▼キーで、[ON] / [OFF]が切り替わります。
- ・ 警告音を出したいときは [ON] に、警告音を消したいときは [OFF] に設定してください。



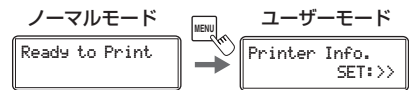
プリンターの消費電力を節約したい

プリンター未使用時の省電力モードを選択します。
またヒーター停止状態に切り替わる時間を設定します。

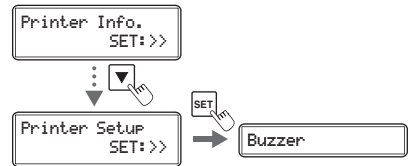
Point ● プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

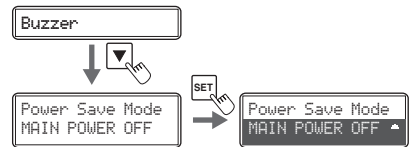
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Printer Setup] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。

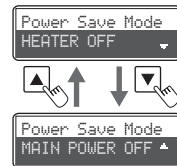


3 [Power Save Mode] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。



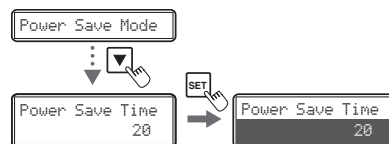
4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ ▲ / ▼キーで、[HEATER OFF] ⇄ [MAIN POWER OFF] が切り替わります。
- ・ 各設定値の内容は下記のとおりです。



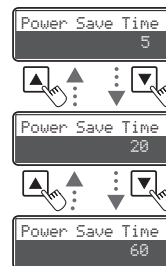
設定値	内容
HEATER OFF	プリンターの待機状態が所定時間経過すると、ヒーターを停止します。
MAIN POWER OFF	プリンターの待機状態が所定時間経過すると、ヒーターを停止します。 またプリンターの待機状態が1時間経過すると、プリンターの電源をオフにします。

- 5 [Power Save Time] が表示されるまで
▼キーを押し、SET キーを押す。



- 6 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ 数値は、プリンターが待機状態からヒーター停止状態に移行する時間(分)を示します
- ・ プリンターが待機状態からヒーター停止状態に移行する時間は、5～60(分)の間で設定できます。
- ・ 数値は▲ / ▼キーを使って変更し、SET キーを押して確認します。
- ・ SET キーを押して数値を確認する前にMENU キーを押すと、変更がキャンセルされます。
- ・ ヒーター停止状態に移行すると、[Ready to Print / Heater Power Off] と表示されます。



Point

- 工場出荷時は、[MAIN POWER OFF] に設定されています。また [Power Save Time] は [20] (20 分) に設定されています。
- [MAIN POWER OFF] でプリンターの電源がオフになった場合は、プリンター使用時に電源スイッチを押して電源を入れてください (→ p9 「プリンターの電源を入れる / 切る」を参照)。
- ヒーターの温度調整が停止した場合は、印刷データを受信するか、SET キーを押すことで、ヒーターの温度調整が再開します。

印刷結果を調整したい

色合いやエッジの強弱を変更することで、印刷結果を調整することができます。

Point

- プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。

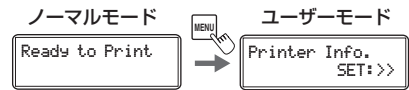
■ 印刷位置を調整する

カードに印刷する画像および墨文字の印刷位置 (上下 / 左右) を調整することができます。

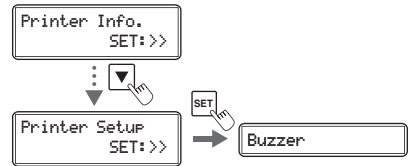
Full Color Card Printer

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

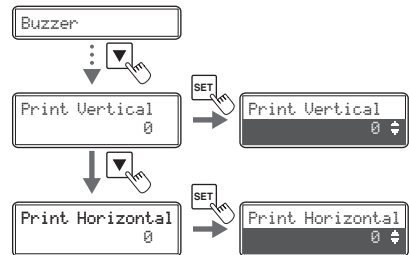


2 [Printer Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



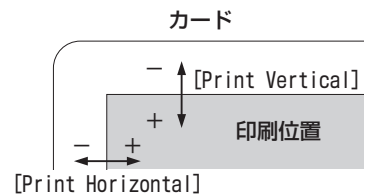
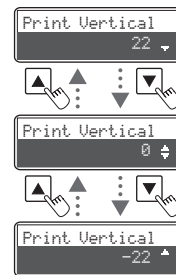
3 [Print Vertical] または [Print Horizontal] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

- ・ [Print Vertical] メニューでは上下の印刷位置を、 [Print Horizontal] では左右の印刷位置を調整します。



4 ▲/▼キーで設定を変更し、SETキーを押す。

- ・ [Print Vertical] は、設定値を大きくすると印刷位置が下方向に移動します。(設定値 1 あたり約 0.04 mm)
- ・ [Print Horizontal] は、設定値を大きくすると印刷位置が右方向に移動します。(設定値 1 あたり約 0.1 mm)



Point

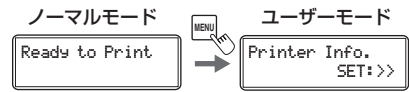
- 工場出荷時には本体ごとに、適切な値が設定されています。

■ 輪郭の強さを調整する

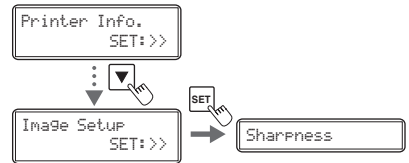
顔の輪郭など、エッジの強弱を調整することができます。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

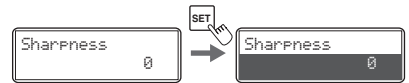
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Image Setup] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。



3 [Sharpness] が表示されていることを確認して、SET キーを押す。



4 ▲/▼キーで設定を変更し、SETキーを押す。

- ・設定値を大きくすると、輪郭がより強調されます。設定値を大きくしすぎると、画質にざらつき感が生じる場合があります。

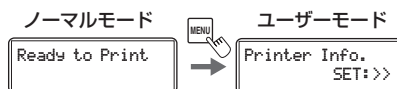


■ 色味を調整する

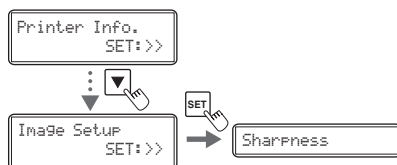
Yellow（イエロー）/Magenta（マゼンタ）/Cyan（シアン）/Black（ブラック）それぞれの色味を調整することができます。Yellow/Magenta/Cyan はカラー画像の色味、Black は墨文字の太さが変化します。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

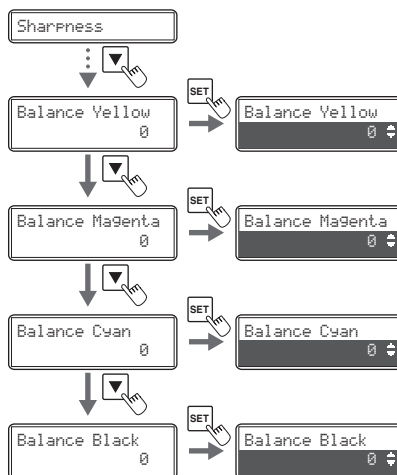
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Image Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



3 [Balance Yellow]、[Balance Magenta]、[Balance Cyan] または [Balance Black] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



4 ▲/▼キーで設定を変更し、SETキーを押す。

- ・ 設定値を大きくすると、選択した色が濃くなります。
- ・ 設定値を小さくすると、選択した色が薄くなります。

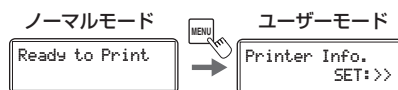


■ 画像の色ずれを調整する（上下）

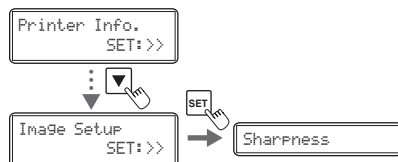
カラー画像の色ずれ（上下）を調整することができます。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

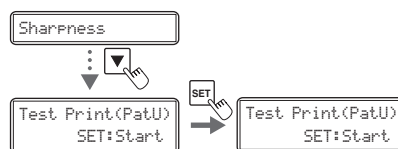


2 [Image Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

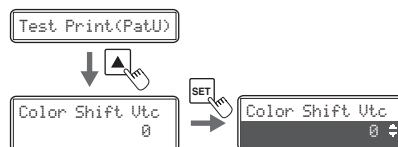


3 [Test Print(PatU)] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

- ・色ずれの調整用パターンが印刷されます。
（カードカセットからカードを1枚供給し、調整用パターンを印刷した後にカード排出口（左）から排出します。）

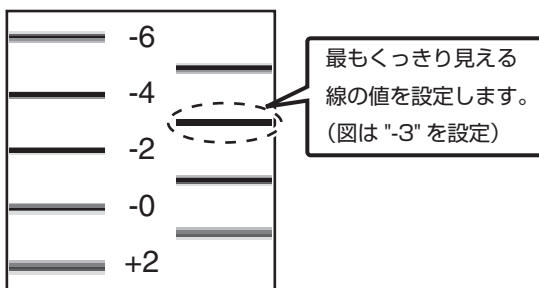


4 [Color Shift Vtc] が表示されるまで▲キーを押し、SET キーを押す。



5 ▲/▼キーで設定を変更し、SETキーを押す。

- ・手順3で印刷したパターンから、最も色ずれの少ない（くっきり見える）線の横に印刷された値に設定します。



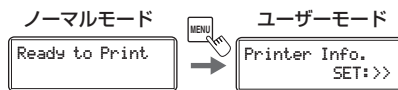
Point ● 使用したカードは再利用できませんので、テスト印刷用のカード等を使用してください。

■ 画像と文字のずれを調整する（左右）

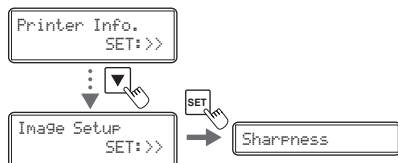
カラー画像と墨文字の印刷位置のずれ（左右）を調整することができます。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

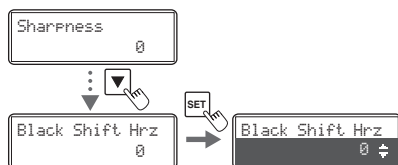
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Image Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



3 [Black Shift Hrз] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

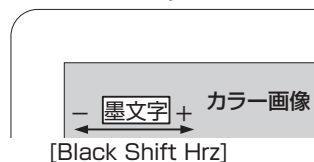


4 ▲/▼キーで設定を変更し、SETキーを押す。

- ・ 設定値を大きくすると、カラー画像に対して墨文字が右方向に移動します。（設定値1あたり約0.1 mm）



カード



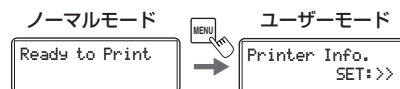
■ 画像の色ずれを調整する（左右）

カラー画像の色ずれ（左右）を調整することができます。

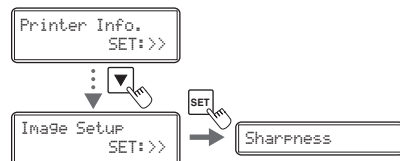
- 調整を行いたいデザインのカードを 1 枚発行する。
 - ・ ご利用されているアプリケーションから、サンプルカードを印刷してください。
 - ・ 磁気や IC などの処理は不要です。カード券面への印刷のみ指定してください。
 - ・ アプリケーションの使用方法については、販売代理店にお問い合わせください。

- ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

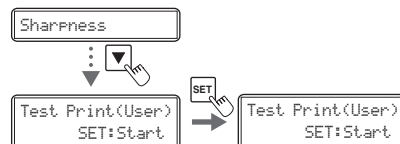


- [Image Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

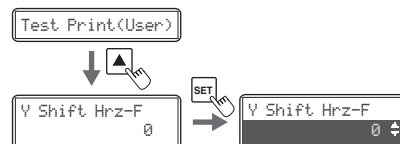


- [Test Print(User)] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

- ・ 手順 1 のデザインに色ずれ確認用パターン（5 か所）を合成したカードが発行されます。

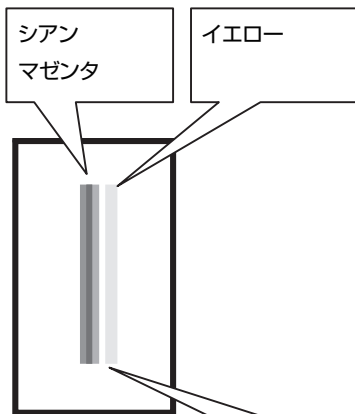


- [Y Shift Hrз-F] が表示されるまで▲キーを押し、SET キーを押す。



6 ▲／▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ 手順3で発行されたカードの確認用パターンを確認し、シアンの線にイエローの線が重なるように調整します。
- ・ 設定値を大きくすると、シアンに対してイエローの線が右方向に移動します。
(設定値1あたり約0.05mm)
- ・ マゼンタも同様に調整します。(シアンは基準の色となりますので調整不要です)
- ・ 両面印刷の場合は、うら面も同様に調整します。色ずれは印刷デザインに影響されるため、おもて面とうら面で適切な調整値が異なることがあります。



メニュー	調整
Y Shift Hrzs-F	カードおもて面のイエローの印刷を移動します。
M Shift Hrzs-F	カードおもて面のマゼンタの印刷を移動します。
C Shift Hrzs-F	カードおもて面のシアンの印刷を移動します。
Y Shift Hrzs-B	カードうら面のイエローの印刷を移動します。
M Shift Hrzs-B	カードうら面のマゼンタの印刷を移動します。
C Shift Hrzs-B	カードうら面のシアンの印刷を移動します。

線がくっきり見えるよう調整します。
(図ではイエローを左方向に移動します)

Point ● 使用したカードは再利用できませんので、テスト印刷用のカード等を使用してください。

使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい

使用するインクリボンおよび転写フィルムの種類を設定します。

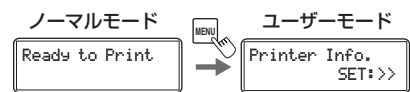
→インクリボンや転写フィルムの交換方法については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照

→使用できるインクリボンまたは転写フィルムの詳細については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照

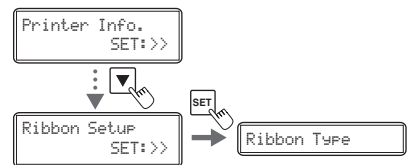
Point ● プリンタードライバーから表示することも可能です (→ p89「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

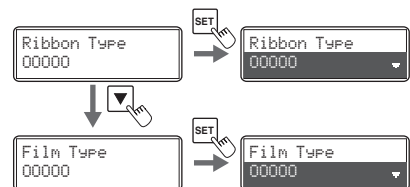
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



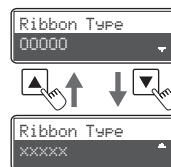
2 [Ribbon Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



3 [Ribbon Type] または [Film Type] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



4 ▲/▼キーで設定を変更し、SETキーを押す。



Point

- プリンターにセットされたインクリボンの種類と[Ribbon Type]の設定が異なると、インクリボンの異常エラーまたは転写異常が生じます。
→エラーの対処法については、p69「エラーの解除方法」の「Ribbon Type」および「Ribbon Wind up」を参照
→転写異常の症状については、p80「きれいに印刷されないときは」の「全体的に変色が起こる」を参照
- プリンターにセットされた転写フィルムの種類と[Film Type]の設定が異なると、転写条件が適切でないために転写異常が生じます。
→転写異常の症状については、p80「きれいに印刷されないときは」の「カードが曲がる」および「印刷がはがれ落ちる」を参照

インクリボンまたは転写フィルムの交換時期を通知したい

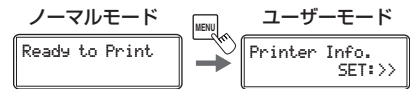
インクリボンまたは転写フィルムの残量が少なくなった際に、表示パネルに残量を表示して交換時期が近いことを通知します。

Point

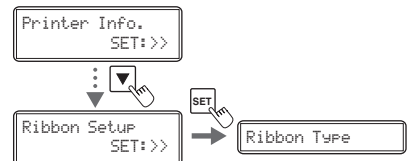
- プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。
- 工場出荷状態では、通知を行わない設定になっています。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

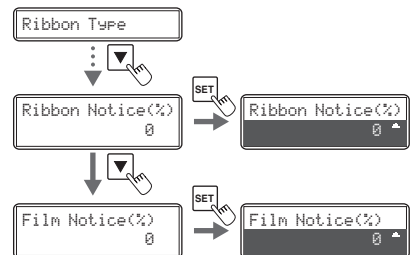
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24 「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Ribbon Setup] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。

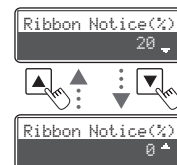


3 [Ribbon Notice(%)] または [Film Notice(%)] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。



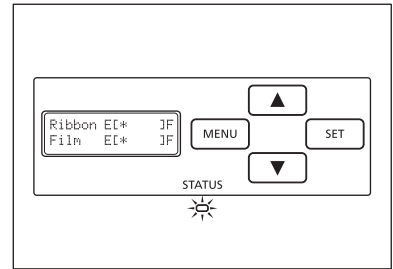
4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ 数値は、通知を行う際の残量(%)を示します。
- ・ 残量は、0 ~ 20%の間で設定することができます。設定値を「0」にした場合は、通知を行いません。
- ・ 数値は▲ / ▼キーを使って変更し、SET キーを押して確定します。
- ・ SET キーを押して数値を確定する前に MENU キーを押すと、変更がキャンセルされます。



5 インクリボンまたは転写フィルムの交換時期が近づくと、インクリボンまたは転写フィルムの残量通知が表示される。

- ・ ノーマルモード時に、インクリボンまたは転写フィルムの残量が設定値(%)以下になると、一定周期(約4秒)で残量通知が表示されます。
→インクリボンまたは転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照



- Point** ● 工場出荷時は、[Ribbon Notice(%)] と [Film Notice(%)] は、[0] に設定されています。

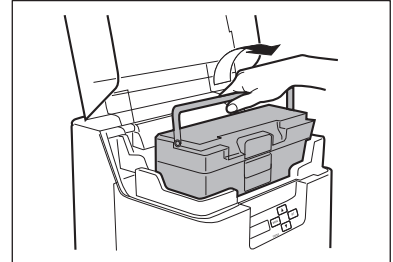
使用するカードの種類を設定したい

■ カード厚による供給ゲートの調整

使用するカードに合わせてカードカセット、供給ゲートのすき間を調整します。

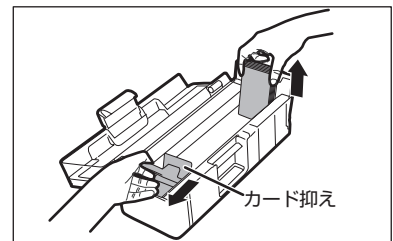
1 トップカバーを開けて、カードカセットを取り外す。

- ・ カードカセットの取手の部分を持って、取り外します。



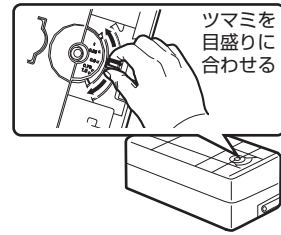
2 カードカセットを開け、カセット内のカードを取り除く。

- ・ ロックを引いてカードカセットのカバーを開けます。
- ・ カード抑えを引いて、カードを取り除いてから、カード抑えを元の位置に戻してください。
- ・ カードを取り除いたら、カードカセットのカバーを閉じてください。



3 カードカセットの底面にあるゲートツマミを左右に回し、ゲートのすき間を調整する。

- ・ ツマミが位置している数字が、ゲートのすき間の大きさです。
- ・ カードがゲートを通過しない場合は、ツマミを右側へ回します。
- ・ 複数枚のカードがゲートを通過する場合は、ツマミを左側へ回します。



Point ● 工場出荷時は、ゲートのすき間は [0.76 mm] に設定されています。

4 トップカバーを閉じる。

- ・ カードカセットを表向きにして元の位置に戻してから、トップカバーを閉じます。

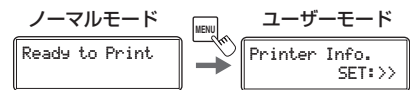
■ 転写条件を最適にする

使用するカードにもっとも適した二次転写の条件を設定します。

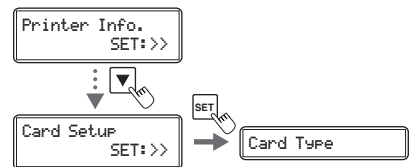
Point ● プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」 を参照)。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

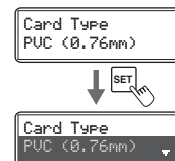
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24 「ユーザーモードに切り替えるには」 を参照



2 [Card Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

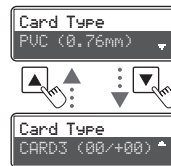


3 [Card Type] が表示されていることを確認して、SET キーを押す。



4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ 設定可能な設定値は下記のとおりです。
- ・ CARD1 ~ 3 を選択した場合は、手順5へ移動してください。それ以外の設定値を選択した場合は、本手順は終了です。



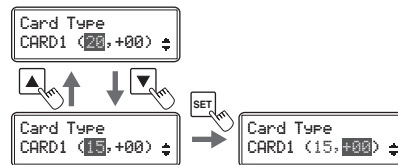
設定値	内容
PVC (0.76mm)	0.76mm 厚の標準的な PVC カードに適した条件で二次転写を行います。
PET (0.76mm)	0.76mm 厚の標準的な PET カードに適した条件で二次転写を行います。
PET-G (0.76mm)	0.76mm 厚の標準的な PET-G カードに適した条件で二次転写を行います。
Composite PVC	0.76mm 厚の標準的な Composite PVC カードに適した条件で二次転写を行います。
PC (0.76mm)	0.76mm 厚の標準的な PC カードに適した条件で二次転写を行います。
CARD1 (XX,+XX) CARD2 (XX,+XX) CARD3 (XX,+XX)	CARD1 ~ 3 の任意に設定した条件で二次転写を行います。数値の左は転写速度、右は転写温度を表します。本設定値のいずれかを選択すると、引き続き転写速度 / 転写温度の設定に移ります。 →手順5を参照

Point

- 工場出荷時は、[PVC(0.76mm)] に設定されています。

5 ([CARD1 ~ 3] を選択した場合のみ) ▲ / ▼キーと SET キーを使って転写速度 / 転写温度を設定する。

- ・ 数値は▲ / ▼キーを使って変更し、SET キーを押して確定します。
- ・ SET キーを押して数値を確定する前に MENU キーを押すと、変更がキャンセルされます。
- ・ 左の数値が転写速度、右の数値が転写温度を表します。



設定メニュー	内容
転写速度 (数値左)	値を大きくすると転写速度が速くなり、小さくすると遅くなります。
転写温度 (数値右)	値を大きくすると転写温度が高くなり、小さくすると低くなります。

Point

- プリンタードライバーから [CARD 1 ~ 3] の転写速度 / 転写温度を設定する場合は、[Heater Setup] の [CARD1 (~ 3) Heat Speed]/[CARD1 (~ 3) Heat Temp.] で設定できます。
(→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。

設定メニュー	内容
CARD1 (~ 3) Heat Speed	値を大きくすると転写速度が速くなり、小さくすると遅くなります。
CARD1 (~ 3) Heat Temp.	値を大きくすると転写温度が高くなり、小さくすると低くなります。

カードの曲がりを矯正したい

お使いのカードによっては、二次転写の条件（速度、温度）を適切に調整してもカードが曲がってしまう場合があります。二次転写後にカードの曲がりを矯正（デカール）することで、曲がりの程度を低減します。

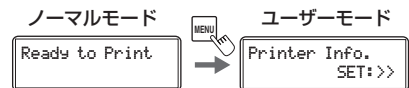
Point

- プリンタードライバーから設定を変更することも可能です（→ p89「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照）。
- 工場出荷状態では、デカールを行わない設定になっています。
- 印刷後のカードが大きく曲がる原因として、二次転写条件（速度、温度）が適切ではなく、過剰に熱が加えられていることが考えられます。デカールによる矯正を行うまえに、二次転写の条件の調整を行ってください。

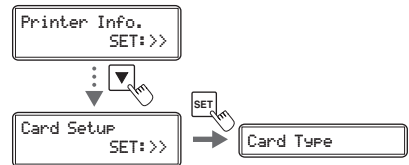
→二次転写の条件の調整については、p44「使用するカードの種類を設定したい」を参照

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

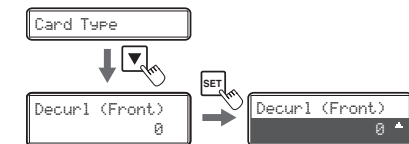
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



2 [Card Setup] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。

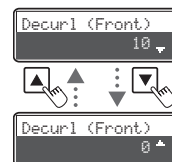


3 [Decurl (Front)] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。

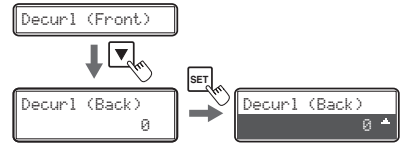


4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ 数値は、おもて面の転写後にデカールを行う時間(秒)を示します。
- ・ デカールの時間は、0 ~ 15(秒)の間で設定できます。設定値を「0」にすると、おもて面の転写後にデカールを行いません。
- ・ 数値は▲ / ▼キーを使って変更し、SET キーを押して確定します。
- ・ SET キーを押して数値を確定する前にMENU キーを押すと、変更がキャンセルされます。

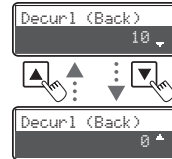


- 5 [Decurl (Back)] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



- 6 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

- ・ 数値は、裏面の転写後にデカールを行う時間(秒)を示します。
- ・ デカールの時間は、0 ~ 15(秒)の間で設定できます。設定値を「0」にすると、裏面の転写後にデカールを行いません。
- ・ 数値は▲ / ▼キーを使って変更し、SET キーを押して確定します。
- ・ SET キーを押して数値を確定する前にMENU キーを押すと、変更がキャンセルされます。



- Point** ● 工場出荷時は、[Decurl (Front)]、[Decurl (Back)]ともに [0] に設定されています。

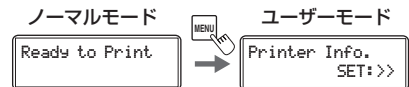
カードが排出される箇所を切り替えたい

発行後のカードが排出される箇所をカード排出口（左）かカード排出口（右）に切り替えることができます。
工場出荷時の設定では、正常に発行されたカードはカード排出口（左）から、エラーになったカードはカード排出口（右）から排出されるよう設定されています。

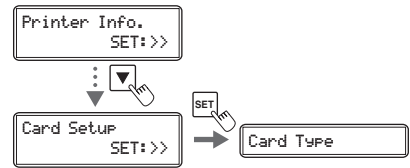
- Point** ● プリンタードライバーから設定を変更することも可能です（→ p89「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照）。

- 1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

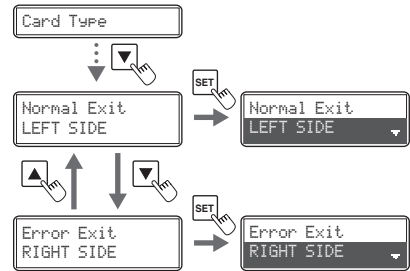
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



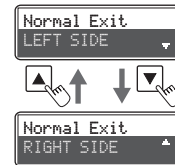
- 2 [Card Setup] が表示されるまで
▼キーを押し、SET キーを押す。



- 3 ▲ / ▼キーで [Normal Exit] / [Error Exit] に切り替え、SET キーを押す。
- ・ [Normal Exit] メニューでは正常に発行されたカードの排出箇所を、[Error Exit] メニューでは、エラーカードの排出箇所を選択します。

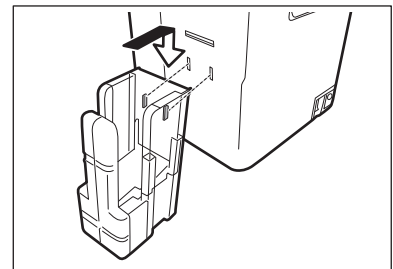


- 4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーで設定を変更する。
- ・ ▲ / ▼キーで、[LEFT SIDE] / [RIGHT SIDE] が切り替わります。
 - ・ [LEFT SIDE] に設定するとカード排出口（左）から、[RIGHT SIDE] に設定するとカード排出口（右）から、カードが排出されます。



Point

- 排出スタッカーはカード排出口（左）のみに取り付けることができます。正常発行時のカードの排出先をカード排出口（右）に設定した場合は、排出カードを積載することができないため注意してください。
- 排出スタッカーの取り付け方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

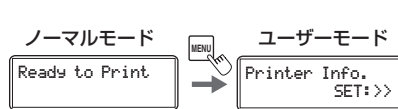


セットする磁気カード / IC カードの向きを設定したい

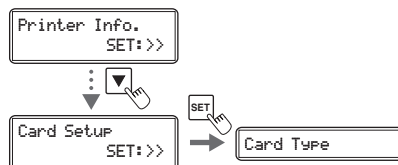
磁気カード / IC カードをセットする前にカードの向きを設定する必要があります。
 →磁気カード / IC カードのセット方法については、p13「磁気カード / IC カードをセットする」を参照

- Point**
- プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (→ p89「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。
 - 本設定はオプションの磁気エンコーダーユニットを装着時のみ有効です。

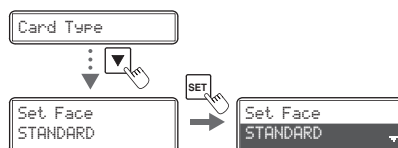
1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。
 →ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



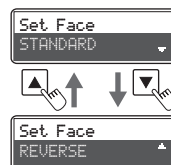
2 [Card Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。







3 [Set Face] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。
 ・印刷面（おもて面 / 裏面）と磁気ストライプ / IC カードの組み合わせによって、下記のようにセットする設定が変わります。



設定値	カード表面 (左側面)	カード裏面 (右側面)
STANDARD	JIS2 磁気ストライプ / 接触 IC 端子 カードカセット奥側  カードカセット手前側	ISO 磁気ストライプ カードカセット奥側  カードカセット手前側
REVERSE	ISO 磁気ストライプ カードカセット奥側  カードカセット手前側	JIS2 磁気ストライプ / 接触 IC 端子 カードカセット奥側  カードカセット手前側

Point ● 工場出荷時は、[STANDARD] に設定されています。

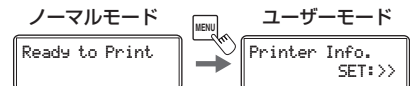
排出されるカードの向きを設定したい

正常に発行されたカードの向きを設定します。

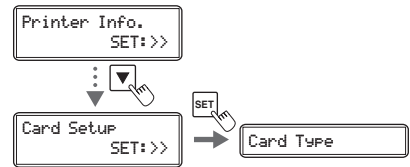
Point ● プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (→ p89 「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照)。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

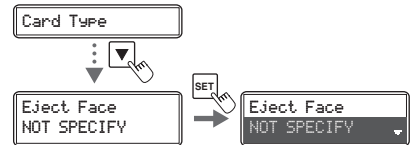
→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24 「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



- 2 [Card Setup] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。

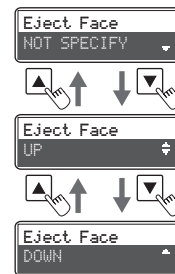


- 3 [Eject Face] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



- 4 ▲ / ▼キーで設定を変更し、SET キーを押す。

・ 設定可能な設定値は下記のとおりです。



設定値	内容
NOT SPECIFY	排出されるカードの表裏を設定しません。印刷内容によってもっとも速く印刷できる向きを自動的に選択します。片面印刷時にはカードのおもて面が下向き、両面印刷時にはカードのおもて面が上向きで排出されます。
UP	カードのおもて面が上向きで排出されます。
DOWN	カードのおもて面が下向きで排出されます。

Point ● 工場出荷時は、[NOT SPECIFY] に設定されています。

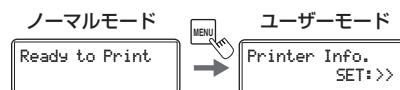
ネットワーク接続の設定を変更したい

プリンターの個体識別番号や TCP/IP 関連の設定など、インターネット通信接続に関わる設定を行うことができます。

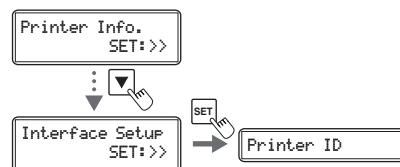
- Point** ● プリンタードライバーから設定を変更することも可能です (プリンタードライバー CD 内の「PrinterDriverManual(J).pdf」の「2. プリンターをネットワーク経由で印刷する」を参照)。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照

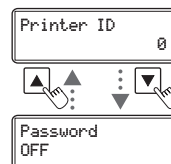


2 [Interface Setup] が表示されるまで ▼キーを押し、SET キーを押す。



3 ▲/▼キーで設定を変更したいメニューを選択し、SET キーを押す。

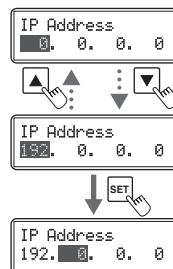
- 各設定メニューの設定内容は下記のとおりです。



設定メニュー	内容
Printer ID	プリンターの個体識別番号 (0 ~ 15) を設定します。
DHCP	DHCP 機能のオン / オフを設定します。
IP Address	IP アドレスを設定します。(DHCP 機能オフ設定時のみ)
Subnet Mask	サブネットマスクを設定します。(DHCP 機能オフ設定時のみ)
Default Gateway	デフォルトゲートウェイを表示します。(DHCP 機能オフ設定時のみ)
MAC Address	MAC アドレスを表示します。
IPsec	IPsec 機能のオン / オフを設定します。
Timeout(s)	セッションのタイムアウト時間 (秒) を設定します。
Password	プリンタードライバーによる TCP/IP 設定時のパスワードのオン / オフを設定します。また、オンに設定したときのパスワードを設定します。

4 ▲/▼キーで設定を変更して、SET キーを押す。

- ・ 数値を設定する場合は一桁ごとに▲/▼キーを使って変更します。SET キーで確定すると、次の桁へ移ります。最後の桁で SET キーを押すと数値が確定します。その前に MENU キーを押すと、変更がキャンセルされます。



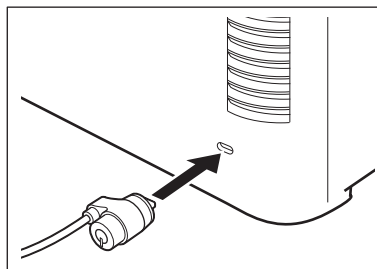
Point

- 工場出荷時は、[DHCP]、[IPsec]、[Password] は [OFF] に設定されています。[Subnet Mask]、[Default Gateway] は [0.0.0.0] に設定されています。[IP Address] は、[169.254.0.0] に設定されています。[Printer ID] は、[8] に設定されています。[Timeout(s)] は、[30] に設定されています。
- [Interface Setup] の設定は、ネットワークドライバーのインストール時にも設定することができます。
- 電源再投入後に、設定が有効になります。

盗難や不正使用を防ぎたい

■ プリンターの盗難を防ぐには（セキュリティーケーブルロック機能）

ワイヤーケーブルでプリンターをロックすることで、盗難を防ぐことができます。
 セキュリティーケーブルロック（3.00mm × 7.00mm）に適応したワイヤーケーブルを用いてロックしてください。



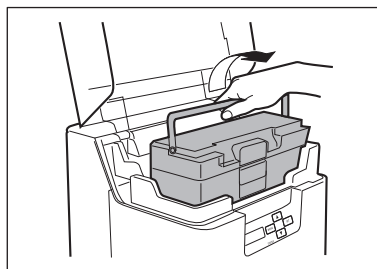
Point ● 本製品には、市販のセキュリティーケーブルをお使いください。

■ カードを保管するには（カードカセットの取り外し）

カードカセットを取り外して、カードカセットごと金庫など別の場所へ保管しておくことで、不正使用を防ぐことができます。

1 トップカバーを開けて、カードカセットを取り外す。

- ・ カードカセットの取手の部分を持ち、取り外します。



クリーニング

できるだけ良い印刷品質を得るためには、ローラー類のクリーニングを行う必要があります。

ここでは、クリーニングする必要があるローラー類と、そのクリーニング方法について説明します。

クリーニングの前に

クリーニングを行う際は、以下の注意点を必ずお守りください。

- ▲ 注意**
- プリンター内部にあるカードを全て取り除いてから行ってください。
 - クリーニング実施後、乾燥するまで（約5分間）放置してください。
 - ローラーには直接手を触れないでください。

クリーニングカードを用いたクリーニング

カードがうまく搬送されなくなった場合は、カード片面に粘着力のあるクリーニングカード（同梱）を用いて、搬送ローラーのクリーニングを行います。

カード発行枚数 1,000 枚を目安として、クリーニングすることをお勧めします。

→使用できるクリーニングカードの詳細については、p84「クリーニングカード」を参照

- Point**
- カード発行枚数の管理には、[Card Count] や [Total Count] の機能をお使いになると便利です。

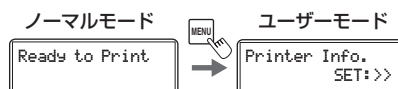
→ [Card Count] の機能については、p27「発行したカードの枚数をカウントしたい」を参照

→ [Total Count] の機能については、p28「これまで印刷した総画面数を表示したい」を参照

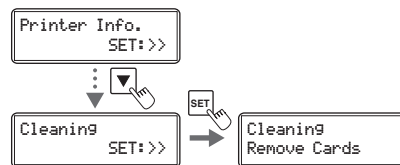
- ▲ 注意**
- 使用済みのクリーニングカードを再利用することはできません。クリーニングを行う際は、粘着面を右にして、毎回新しいクリーニングカードをご使用ください。

1 ノーマルモードからユーザーモードへ切り替える。

→ユーザーモードへの切り替えかたは、p24「ユーザーモードに切り替えるには」を参照



- 2 [Cleaning] が表示されるまで▼キーを押し、SET キーを押す。



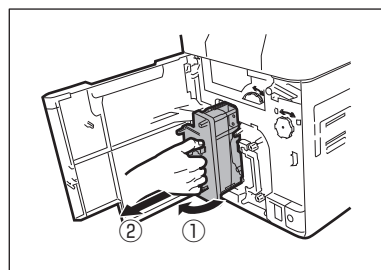
- 3 [Cool Down --] が表示されたら、数値が 70 以下になるまで待つ。

- ・ 数値はヒートローラーの温度を意味します。
- ・ ヒートローラーが高温の場合は、数値が 70 以下になるまでに 20 分程度かかることがあります。

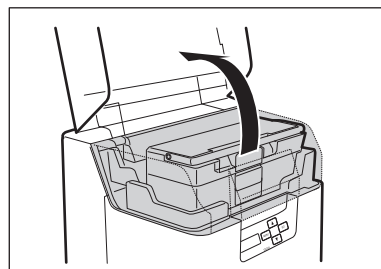


- 4 [Remove Film] が表示されたら、フロントアクセスカバーを開け、転写フィルムを取り外す。

- 転写フィルムの取り出し方法については、p19「転写フィルム交換方法」を参照
- ・ 転写フィルムを取り外したら、フロントアクセスカバーを閉じます。

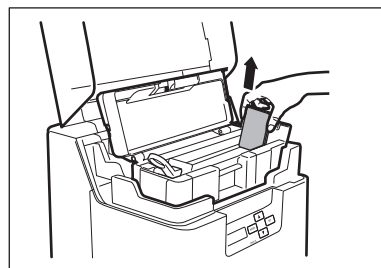


- 5 [Remove Cards] が表示されたら、トップカバーを開ける。



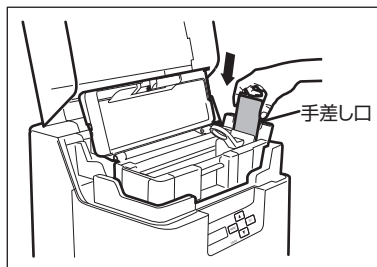
- 6 カードカセットを開け、カセット内のカードを取り除く。

- ・ ロックを引いてカードカセットのフタを開けます。
- ・ カード抑えを引いて、カードを取り除いてから、カード抑えを元の位置に戻してください。



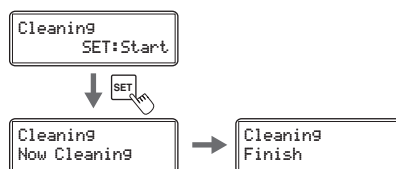
7 [Set Cleaning Crd] が表示されたら、手差し口にクリーニングカードをセットする。

- ・ クリーニングカードをセットしたら、カードカセットのカバーとトップカバーを閉じてください。
- ・ クリーニングカードの粘着面を右にしてセットします。



8 [SET:Start] が表示されたら、SET キーを押す。

- ・ クリーニングカードが内部に引き込まれ、クリーニングが開始されます。
- ・ 正常に処理が終了すると、クリーニングカードがカード排出口（左）から排出されます。
- ・ [Finish] が表示されたら、クリーニングは終了です。



クリーニングローラーのクリーニング

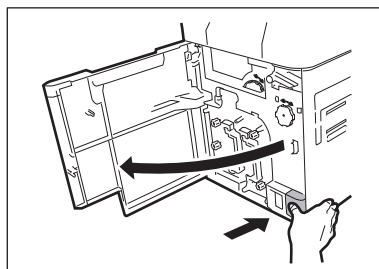
発行されたカードが部分的に色抜けしたり、ゴミが付着したりする場合は、クリーニングローラーのクリーニングを行ってください。

- ⚠ 注意**
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
 - p56「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。

1 電源を切る。

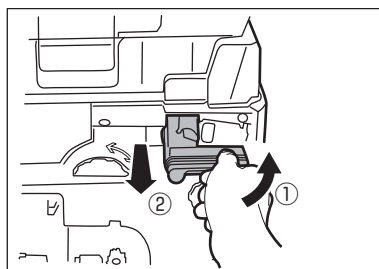
2 フロントアクセスカバーを開ける。

- ・ カバーオープンスイッチを押して、フロントアクセスカバーを手前に開きます。



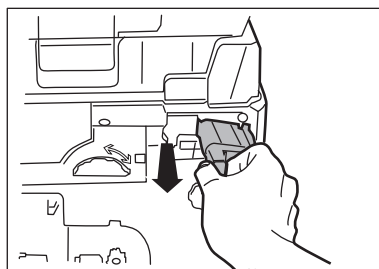
3 クリーニングテープカセットを取り出す。

- ・ クリーニングテープカセットの取手を指でつまんで、少し上へ持ち上げてから手前に引き出します。



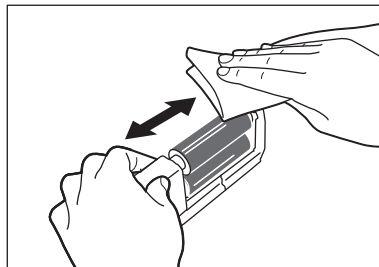
4 クリーニングローラーを取り出す。

- ・ クリーニングテープカセットの右側にあるクリーニングローラーの取手をつまんで手前に引き出します。



Full Color Card Printer

- 5** ローラーの汚れを拭き取る。
- ・ 水を含ませてから十分に絞った柔らかい布でローラーの汚れを拭き取ります。



- 6** クリーニングローラー、クリーニングテープカセットの順にセットして、フロントアクセスカバーを閉じる。

供給ローラーのクリーニング

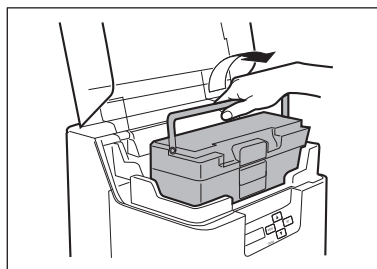
カードがプリンター内部へ搬送されにくくなった場合は、カードカセット下の供給ローラーをクリーニングしてください。

- ▲ 注意**
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
 - p56「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。

1 電源を切る。

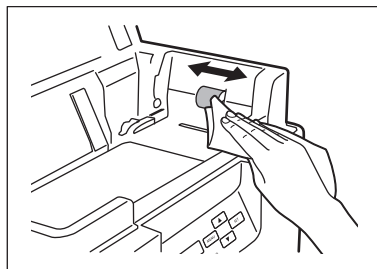
2 トップカバーを開けて、カードカセットを取り外す。

- ・ カードカセットの取手の部分を持って、取り外します。



3 ローラーの汚れを拭き取る。

- ・ 水を含ませてから十分に絞った柔らかい布でローラーの汚れを拭き取ります。
- ・ ローラーを回しながら矢印の方向に拭き取ってください。



4 カードカセットをセットする。

- ・ カードカセットを元の位置に戻してください。

5 トップカバーを閉じる。

搬送ローラーのクリーニング

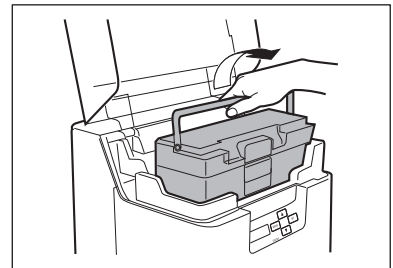
発行されたカードの印刷位置がずれたり、印刷箇所の先端が白抜けする場合は、トップアクセスカバー下部の二次転写部搬送ローラーのクリーニングを行ってください。

- ▲ 注意**
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
 - p56「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。

1 電源を切る。

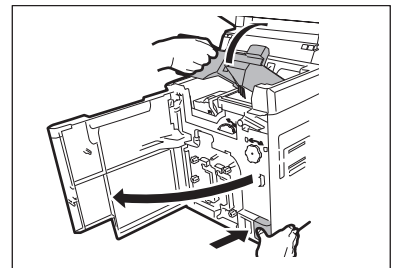
2 トップカバーを開けて、カードカセットを取り外す。

- ・ カードカセットの取手の部分を持って、取り外します。



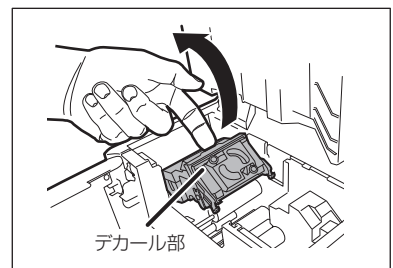
3 フロントアクセスカバーとトップアクセスカバーを開ける。

- ・ カバーオープンスイッチを押して、フロントアクセスカバーを手前に開きます。
- ・ トップアクセスカバーは、取手を持って上に持ち上げると開きます。
- ・ フロントアクセスカバーを開けないと、トップアクセスカバーは開きません。



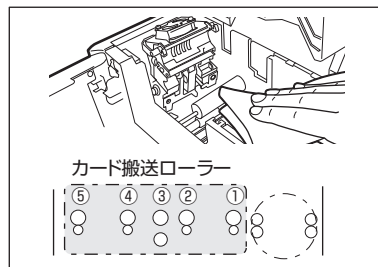
4 デカール部を持ち上げる。

- ・ デカール部は、右図のようにロックを解除して持ち上げてください。



5 ローラーの汚れを拭き取る。

- ・ 水を含ませてから十分に絞った柔らかい布でローラーの汚れを拭き取ります。
- ・ カード搬送ノブを回しながら、ローラーの全周をクリーニングする。
- ・ カード搬送ローラー（5箇所）のクリーニングを行います。



- ⚠ 注意**
- デカール部下部（排出側）のローラーへは手が入りづらく、クリーニング作業が困難です。指などを傷つけないよう十分にお気をつけください。
 - 上図内の③のローラー下部はヒートローラーのため高温になっています。クリーニングの際は十分にお気をつけください。

6 トップアクセスカバーとフロントアクセスカバーを閉じる。

- ・ カバーを閉じる前に、カードカセット、デカール部、を元の位置に戻してください。

反転ローラーのクリーニング

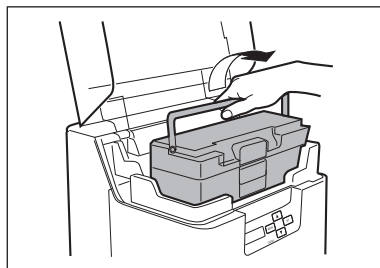
反転部から二次転写搬送ローラーへカードの受け渡しができない場合は、反転ローラーのクリーニングを行ってください。

- ⚠ 注意**
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
 - p56「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。

1 電源を切る。

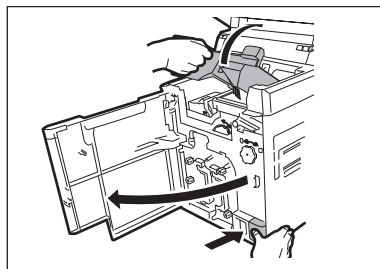
2 トップカバーを開けて、カードカセットを取り外す。

- ・ カードカセットの取手の部分を持って、取り外します。



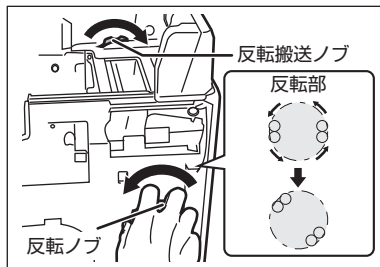
3 フロントアクセスカバーとトップアクセスカバーを開ける。

- ・ カバーオープンスイッチを押して、フロントアクセスカバーを手前に開きます。
- ・ トップアクセスカバーは、取手を持って上に持ち上げると開きます。
- ・ フロントアクセスカバーを開けないと、トップアクセスカバーは開きません。



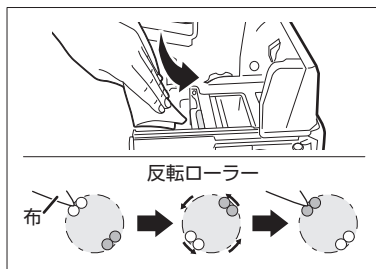
4 反転ノブを左右に回して、反転部のローラーを図の位置にします。

- ・ 反転部内部を確認する場合は、クリーニングローラーとクリーニングテープカセットを取り外します。
→クリーニングローラーとクリーニングテープカセットの取り外しについては、p22「クリーニングテープ交換方法」または p59「クリーニングローラーのクリーニング」を参照



5 ローラーの汚れを拭き取る。

- ・ 水を含ませてから十分に絞った柔らかい布でローラーの汚れを拭き取ります。
- ・ 反転搬送ノブを回して、ローラーの全周をクリーニングします。
- ・ 反転ノブを回して反転部を一回転させて、反対側の反転ローラーもクリーニングします。



6 トップアクセスカバーとフロントアクセスカバーを閉じる。

- ・ カバーを閉じる前に、カードカセット、デカール部、クリーニングローラー、クリーニングテープカセットを元の位置に戻してください。

1 次転写搬送ローラーのクリーニング

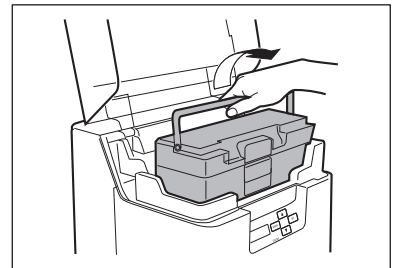
[Film Wind up] 等のフィルムの巻き取りにかかわるエラーが発生した場合や、色ずれ、画像の伸縮等が発生した場合は、1次転写搬送ローラーのクリーニングを行ってください。

- ⚠ 注意**
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
 - p56 「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。

1 電源を切る。

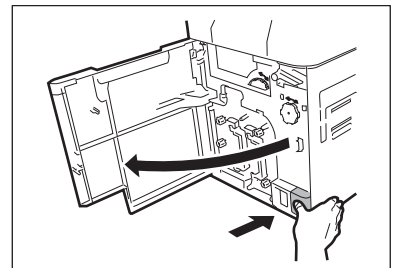
2 トップカバーを開けて、カードカセットを取り外す。

- ・ カードカセットの取手の部分を持って、取り外します。



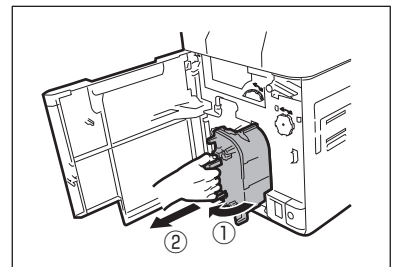
3 フロントアクセスカバーを開ける。

- ・ カバーオープンスイッチを押して、フロントアクセスカバーを手前に開きます



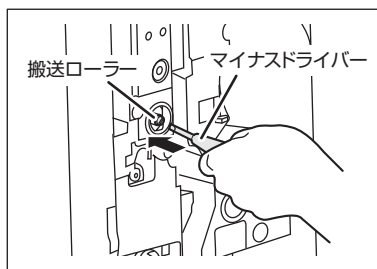
4 インクリボンカセットと転写フィルムを取り出す。

- ・ インクリボンカセットや転写フィルムの取り出し方法については、p16 「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照



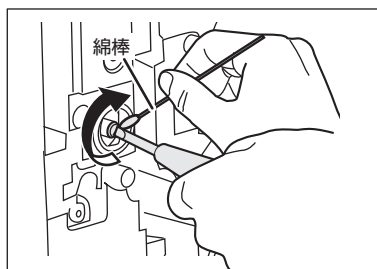
5 搬送ローラー先端の溝にマイナスドライバーもしくはコインを挿入する。

- ・ 搬送ローラー先端の溝に合う大きさのマイナスドライバーもしくはコインを用意します。



6 ローラーの汚れを取り除く。

- ・ ドライバー（またはコイン）を回しながら、十分に水を含ませた柄の長い綿棒を使って搬送ローラーの汚れを取り除きます。



7 インクリボンカセットと転写フィルムカセットを元の位置にセットする。

- インクリボンまたは転写フィルムの取り付け方法については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照

8 フロントアクセスカバーを閉じる。

フィルターのクリーニング

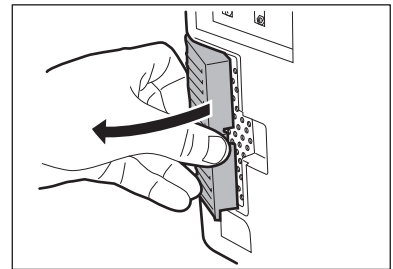
フィルターが目詰まりすると、プリンター内部にゴミが混入する原因となります。月1回清掃することをおすすめします。

- ▲ 注意**
- 必ず電源を切ってからクリーニングを行ってください。
 - p56「クリーニングの前に」の注意事項を必ずお読みください。

1 電源を切る。

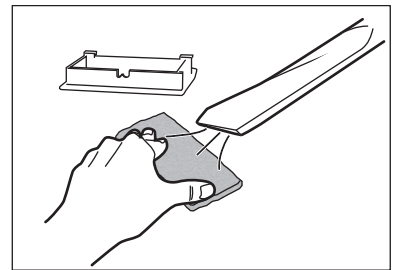
2 プリンター背面のフィルターカバーを取り外す。

- ・ つまみに指を引っ掛けて引きます。



3 掃除機などでフィルターに付着したゴミを取り除く。

- ・ フィルターは、フィルターカバーから取り外してください。
- ・ 掃除機に吸い込まれないように、フィルターを手で押さえて作業を行ってください。



4 フィルターカバーをプリンターに取り付ける。

- ・ フィルターは、フィルターカバーに取り付けてください。

困ったときには

ここでは、エラーメッセージが表示されたときや、カードが詰まったとき、印刷面に汚れが出たときなどの対処方法を説明しています。

エラーメッセージが表示されたときは

何らかのエラーが発生すると、LED ランプがオレンジ色で点灯または点滅し、表示パネルにエラーの内容を表示します。

■ エラー状態を解除するには

下記のエラー解除方法にしたがい、エラーを解除してください。

発生したエラーを解除したあと、SET キーを押すと初期化動作の後に [Ready to Print] と表示され、正常な状態に復帰します。

Point

- 2重でエラーが発生した際は、最初に発生したエラーメッセージが表示されます。1つ目のエラー解除後 SET キーを押すと、表示が次のエラー表示に切り替わりますので、[Ready to Print] と表示されるまでエラー解除を行ってください。

■ エラーの解除方法

表示パネルにエラーメッセージが表示された場合は、それぞれのメッセージに応じて以下のように対処してください。

エラーメッセージ	原因と対処方法
Cover is Open	フロントアクセスカバーが開いています。 ⇒フロントアクセスカバーを確実に閉じてください。
Card Empty	カードがなくなりました。 ⇒カードをセットしてください。 →カードのセット方法については、p10「カードをセットする」を参照
Low Temperature	プリンターを設置した環境の温度が低すぎます。 ⇒環境温度を 10℃以上にして、SET キーを押してください。

エラーメッセージ

原因と対処方法

<p>Ribbon Empty</p>	<p>インクリボンがなくなりました。 ⇒インクリボンを交換してください。 →インクリボンの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照</p> <hr/> <p>Point ● YMCKK/YMCKH/YMCKI/YMCFK リボン使用時にエラーが発生した場合、裏面印刷前のカードがプリンター内部に搬送されている可能性があります。 インクリボンを交換すると印刷が再開されますが、インクリボン交換前に電源を遮断するとプリンター内部のカードは印刷せずに排出されますのでご注意ください。</p>
<p>Ribbon Type</p>	<p>インクリボンが正常に検出できませんでした。 ⇒インクリボンを再度セットしてください。 →インクリボンの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照 ⇒セットされたインクリボンとプリンターの設定が異なる可能性があります。 →対応インクリボンの種類については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照 →インクリボンの種類の設定については、p41「使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい」を参照 ⇒本プリンターが対応していないインクリボンは使用できません。 →対応インクリボンの種類については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照 →コンピュータから印刷データを再送信してください。</p>
<p>Ribbon Wind up</p>	<p>インクリボンの巻取りができませんでした。 ⇒インクリボンを再度セットしてください。 →インクリボンの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照</p> <p>インクリボンが切断された可能性があります。 ⇒切断されたインクリボンを修復してください。 →切断されたインクリボンの修復方法については、p78「インクリボンや転写フィルムが切断された場合」を参照 ⇒セットされたインクリボンとプリンターの設定が異なる可能性があります。 →対応インクリボンの種類については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照 →インクリボンの種類の設定については、p41「使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい」を参照</p>

エラーメッセージ

原因と対処方法

<p>Film Empty</p>	<p>転写フィルムがなくなりました。 ⇒転写フィルムを交換してください。 →転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照</p> <hr/> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ● YMCFK リボン使用時にエラーが発生した場合、裏面印刷前のカードがプリンター内部に搬送されている可能性があります。 転写フィルムを交換すると印刷が再開されますが、転写フィルム交換前に電源を遮断するとプリンター内部のカードは印刷せずに排出されますのでご注意ください。
<p>Film Type</p>	<p>転写フィルムが正常に検出できませんでした。 ⇒転写フィルムを再度セットしてください。 →転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照 ⇒セットされた転写フィルムとプリンターの設定が異なる可能性があります。 →対応転写フィルムの種類については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照 →転写フィルムの種類の設定については、p41「使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい」を参照 ⇒本プリンターが対応していない転写フィルムは使用できません。 →対応転写フィルムの種類については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照</p>
<p>Film Wind up</p>	<p>転写フィルムの巻取りができませんでした。 ⇒転写フィルムを再度セットしてください。 →転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照</p> <p>転写フィルムが切断された可能性があります。 ⇒切断された転写フィルムを修復してください。 →切断された転写フィルムの修復方法については、p78「インクリボンや転写フィルムが切断された場合」を参照 ⇒セットされた転写フィルムとプリンターの設定が異なる可能性があります。 →対応転写フィルムの種類については、p83「インクリボン / 転写フィルム」を参照 →転写フィルムの種類の設定については、p41「使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい」を参照</p>

エラーメッセージ

原因と対処方法

<p>Rbn & Film Empty</p>	<p>インクリボンと転写フィルムが（両方）なくなりました。 ⇒インクリボンと転写フィルムを交換してください。 →インクリボンと転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照</p> <hr/> <p>Point ● YMCKK/YMCKH/YMCKI/YMCFK リボン使用時にエラーが発生した場合、裏面印刷前のカードがプリンター内部に搬送されている可能性があります。 インクリボンと転写フィルムを交換すると印刷が再開されますが、インクリボンと転写フィルム交換前に電源を遮断するとプリンター内部のカードは印刷せずに排出されますのでご注意ください。</p>
<p>Card Jam Feeder</p>	<p>カードがプリンター内部に搬送できません。 ⇒ SET キーを押してください。</p> <p>搬送エラーが頻繁に起こる場合は、下記の原因が考えられます。</p> <p>カードカセットは正しくセットされていますか？ ⇒カードカセットを確実にセットしてください。 ⇒カードカセットのカード抑えがしっかりセットされていることを確認してください。 →カードのセット方法については、p10「カードをセットする」を参照</p> <p>供給ローラーは汚れていませんか？ ⇒カードカセット下の供給ローラーをクリーニングしてください。 →供給ローラーのクリーニング方法については、p61「供給ローラーのクリーニング」を参照</p>
<p>Card Jam F.Turn</p>	<p>カードが詰まりました。 ⇒ SET キーを押してください。</p>
<p>Card Jam Print</p>	<p>エラーが再発してカードが排出されない。 ⇒カード排出ノブを回してカードを取り除いてから、SET キーを押してください。 →カード除去の方法については、p75「カードが詰まったときは」を参照</p>
<p>Card Jam M9</p>	<p>カードが頻繁に詰まる場合は、下記の原因が考えられます。</p> <p>搬送ローラーは汚れていませんか？ ⇒搬送ローラーをクリーニングしてください。 ⇒搬送ローラーの汚れがひどい場合は、新しいクリーニングカードを用いて繰り返しクリーニングをおこなってください。 →搬送ローラーのクリーニング方法については、p56「クリーニングカードを用いたクリーニング」を参照</p>

エラーメッセージ

原因と対処方法

Card Feed Remove	<p>カードが詰まりました。 ⇒カード排出ノブを回してカードを取り除いてから、SET キーを押してください。 →カード除去の方法については、p75「カードが詰まったときは」を参照</p>
Card Turn Remove	<p>カードが頻繁に詰まる場合は、下記の原因が考えられます。</p>
Card Pr Remove	<p>搬送ローラーは汚れていませんか？ ⇒搬送ローラーをクリーニングしてください。 ⇒搬送ローラーの汚れがひどい場合は、新しいクリーニングカードを用いて繰り返しクリーニングをおこなってください。</p>
Card M9 Remove	<p>→搬送ローラーのクリーニング方法については、p56「クリーニングカードを用いたクリーニング」を参照</p>
Service Call	<p>修理が必要なエラーが発生した可能性があります。 エラーコードごとに原因は異なります。 ⇒電源を再投入してください。 再度エラーが発生する場合は修理が必要です。</p>
Download Error	<p>プログラムのバージョンアップが中断されました。 ⇒電源を再投入した後、再度バージョンアップを開始してください。</p>
M9 Write Error	<p>磁気データの書き込み / 読み出しに失敗しました。 ⇒ SET キーを押してください。</p>
M9 Read Error	<p>磁気データの書き込み / 読み出し失敗は、下記の原因が考えられます。 カードのセット方向は正しいですか？ ⇒カードのセット方向を確認してください。 →カードのセット方法については、p10「カードをセットする」を参照 カードの磁気ストライプに傷、ゴミは付着していませんか？ ⇒正常なカードを使用してください。 使用しているカードの磁気特性と、磁気エンコーダーの仕様および磁気エンコーダーの設定は合っていますか？ ⇒磁気エンコーダーの仕様を確認してください。 →磁気エンコーダーの仕様確認については、p30「プログラムバージョンやシリアルナンバーを確認したい」を参照</p>
IC1 Access Error	<p>IC オプション1の動作時に、コンピュータからのデータ受信が中断されました。 ⇒ SET キーを押してください。 →カード発行アプリケーションの指示にしたがってください。</p>

エラーメッセージ

原因と対処方法

IC2 Access Error	<p>IC オプション2の動作時に、コンピュータからのデータ受信が中断されました。 ⇒ SET キーを押してください。 →カード発行アプリケーションの指示にしたがってください。</p>
External Box	<p>外付けボックスの動作時に、コンピュータからのデータ受信が中断されました。 ⇒ SET キーを押してください。 →カード発行のアプリケーションの指示にしたがってください。</p>

上記のエラーを解除後、SET キーを押すとエラーが解除され、初期化動作の後に、[Ready to Print] と表示されます。

SET キーを押した後に、さらに以下のようなメッセージが表示された場合、それぞれのメッセージに応じて対処してください。

メッセージ

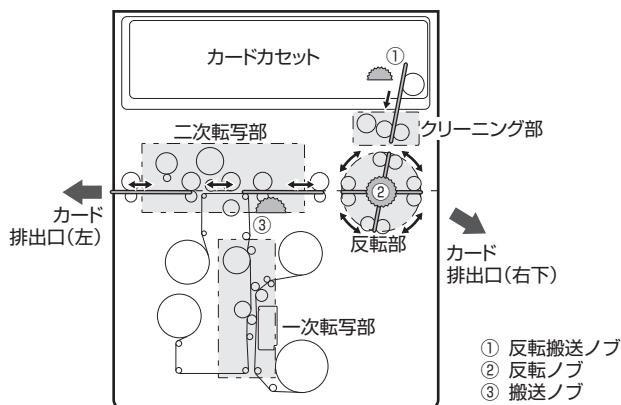
対処方法

Push SET key	<p>SET キーを押してください。</p>
Card Empty	<p>カードをカードカセットにセットしてください。</p>
Cover is Open	<p>カバーを確実に閉じてください。</p>
Low Temperature	<p>環境温度を 10℃以上にして、SET キーを押してください。</p>
Check Ribn/Film	<p>インクリボンまたは転写フィルムが正確にセットされているか確認してください。 残量がない場合は、インクリボンまたは転写フィルムを交換してください。 →インクリボンまたは転写フィルムの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照</p>
Remove Cards	<p>カード搬出ノブを回してカードを取り除いてください。 →カード除去の方法については、p75「カードが詰まったときは」を参照</p>

カードが詰まったときは

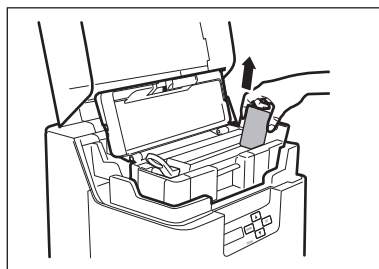
発行中のカードが詰まり、SET キーを押してもカードが取り出せない場合は、以下の手順でカードを取り除いてください。カード排出ノブはプリンター内部に 3 箇所あります。

- 参考** ● 印刷中のカードは、本製品内部の下記の経路をたどって搬送されます。カードが正常通り排出されない場合は、以下のいずれかの部位で詰まった可能性があります。



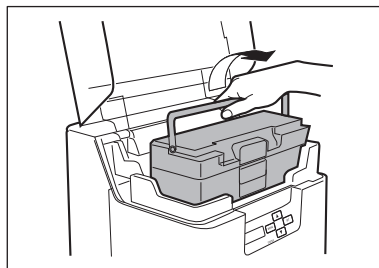
1 (カードカセット内部でカードが詰まった場合) カードカセットからカードを取り除く。

- ・ 一番右のカードが途中まで搬送されている場合は、手でゆっくり引き抜いてください。
- ・ カード詰まりが解決した場合は、手順 8 へ移動してください。



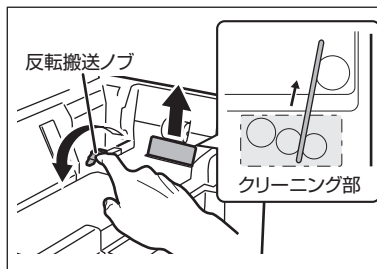
2 カードカセットを取り外す。

- ・ カードカセットのカバーを閉じて、取手の部分を持ち取り外します。



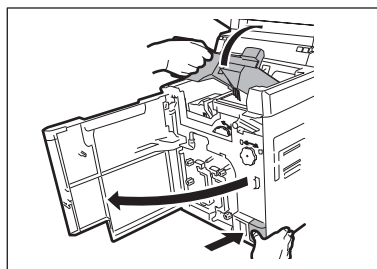
3 (供給口にカードが見える場合) 反転搬送ノブを左に回す。

- ・クリーニング部に詰まったカードが供給口から出てきます。
- ・反転部に詰まったカードも排出できることがあります。
- ・カード詰まりが解決した場合は、手順 8 へ移動してください。



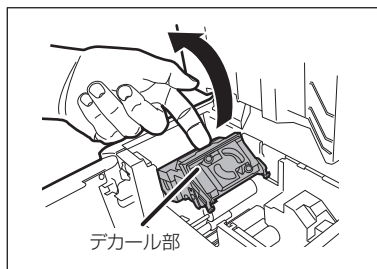
4 フロントアクセスカバーとトップアクセスカバーを開ける。

- ・カバーオープンスイッチを押して、フロントアクセスカバーを手前に開きます。
- ・トップアクセスカバーは、取手を持って上に持ち上げると開きます。
- ・フロントアクセスカバーを開けないと、トップアクセスカバーは開きません。



5 詰まったカードの位置を確認する。

- ・デカール部内部を確認する場合は、右図のようにロックを解除して持ち上げてください。
- ・反転内部を確認する場合は、クリーニングローラーとクリーニングテープカセットを取り外します。
→クリーニングローラーとクリーニングテープカセットの取り外しについては、p22「クリーニングテープ交換方法」または p59「クリーニングローラーのクリーニング」を参照



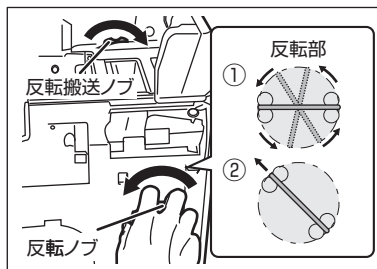
6 (カードが反転部にある場合)

①反転ノブを回してカードを平行にし、搬送ノブを左か右に回す。

- ・搬送ノブを左に回した場合は、詰まったカードがカード排出口(左)から、右に回した場合は、カード排出口(右)から排出されます。

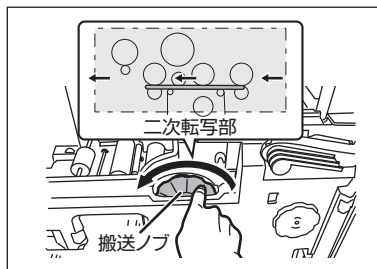
②反転ノブを回してカード先端を左上方向にし、反転搬送ノブを回して右図の矢印側へ排出する。

- ・詰まったカードがプリンター上部から排出されるので、手で取り除きます。
- ・カード詰まりが解決された場合は、手順 8 へ移動してください。



7 (カードが反転部以外にある場合) 搬送ノブを左に回す。

- ・ 詰まったカードがカード排出口（左）から排出されま
す。
- ・ カード詰まりが解決された場合は、手順 8 へ移動して
ください。



8 トップアクセスカバーとフロントアクセ スカバーを閉じる。

- ・ カバーを閉じる前に、カードカセット、デカール部、
クリーニングローラー、クリーニングテープカセット
を元の位置に戻してください。

9 SET キーを押す。

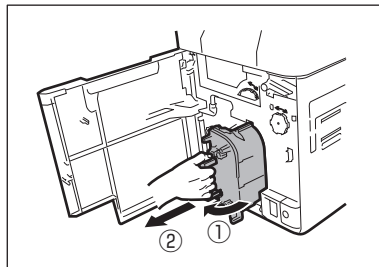
- ・ 表示パネルのエラーメッセージが消え、ノーマルモー
ドに戻ります。

インクリボンや転写フィルムが切断された場合

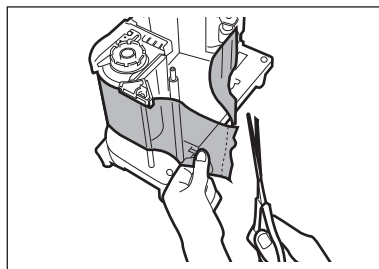
インクリボンや転写フィルムがなんらかの原因で切断された場合は、以下の方法で修復を行ってください。

1 インクリボンカセットまたは転写フィルムカセットを取り出す。

→インクリボンカセットや転写フィルムカセットの取り出し方法については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照

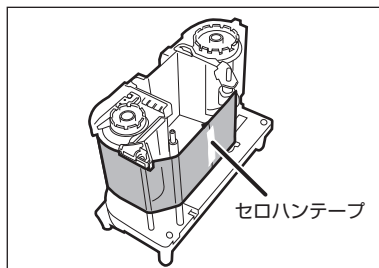


2 切断された場所をハサミできれいに切り取る。



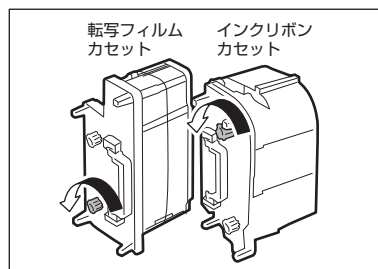
3 セロハンテープでリボンまたはフィルムの切断面をつなげる。

- ・ 切断面の中心付近をとめます。
- ・ 切断部の前後が真っ直ぐになるように、切断面をつなげます。
- ・ 巻き取り側の使用済みインクまたはフィルムは捨てないでください。



4 巻き取り側のツマミを回す。

- ・ インクリボンまたは転写フィルムの接着部が、巻き取り側のスプール軸に十分に巻きつくまでツマミを回してください。



5 インクリボンカセットまたは転写フィルムカセットを元の位置にセットする。

- インクリボンまたは転写フィルムの取り付け方法については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照

6 フロントアクセスカバーを閉じる。

7 SET キーを押す。

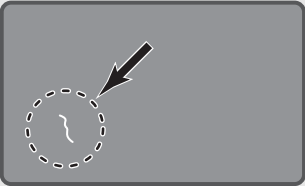
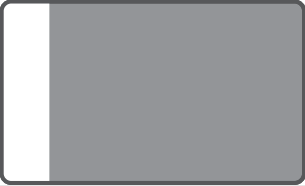


- ・ 表示パネルのエラーメッセージが消え、ノーマルモードに戻ります。

きれいに印刷されないときは

発行したカードの印刷面に色抜けや異常発色などが発生し、きれいに印刷されない場合は、以下のように対処してください。


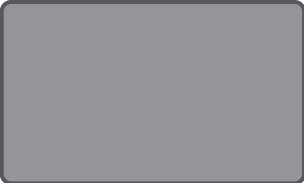
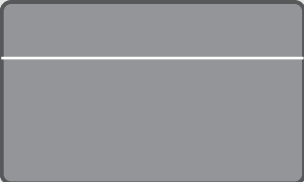


現象

原因と対処方法

<p>部分的に、色抜けや変色が起こる。 ゴミが付く。</p> 	<p>カードにゴミが付いていませんか？ ⇒汚れが付着したカードは使用しないでください。 ⇒チリやホコリの多い場所での使用は避けてください。</p> <p>⇒クリーニングローラーのクリーニングを行ってください。 →クリーニングローラーのクリーニング方法については、p59「クリーニングローラーのクリーニング」を参照</p> <p>⇒クリーニングカードを使ったクリーニングを行ってください。 →クリーニングカードを使ったクリーニング方法については、p56「クリーニングカードを用いたクリーニング」を参照</p>
<p>カードの左側に余白が出る。</p> 	<p>搬送ローラーに汚れが付いていませんか？ ⇒クリーニングカードを使ったクリーニングを行ってください。 →クリーニングカードを使ったクリーニング方法については、p56「クリーニングカードを用いたクリーニング」を参照</p> <p>⇒搬送ローラーのクリーニングを行ってください。 →搬送ローラーのクリーニングの方法については、p62「搬送ローラーのクリーニング」を参照</p>
<p>カードが曲がる。</p> 	<p>二次転写の条件（速度、温度）が適切ではありません。 ⇒使用するカードに合わせて、二次転写の条件を設定してください。 →二次転写の条件の設定方法については、p44「使用するカードの種類を設定したい」を参照</p>
<p>印刷がはがれ落ちる。</p> 	<p>二次転写の条件（速度、温度）が適切ではありません。 ⇒使用するカードに合わせて、二次転写の条件を設定してください。 →二次転写の条件の設定方法については、p44「使用するカードの種類を設定したい」を参照</p>

現象

原因と対処方法

<p>白色カード（未印刷カード）が出力される。</p> 	<p>墨単色リボンがセットされた状態で、カラー画像のみのデータを受信しました。</p> <p>⇒カラー印刷を行う場合は、墨付カラーリボンをご使用ください。 →インクリボンの交換については、p16「インクリボン、転写フィルムを交換する」を参照</p> <p>二次転写の条件（速度、温度）が適切ではありません。</p> <p>⇒使用するカードに合わせて、二次転写の条件を設定してください。 →二次転写の条件の設定方法については、p44「使用するカードの種類を設定したい」を参照</p>
<p>全体に印刷異常（変色など）が起こる。</p> 	<p>インクリボンの種類の設定が異なります。</p> <p>⇒使用するインクリボンの種類に合わせて、プリンターの設定を行ってください。</p> <p>→インクリボンの種類の設定については、p41「使用するインクリボンまたは転写フィルムの種類を設定したい」を参照</p>
<p>印刷されていない細いラインが発生する。</p> 	<p>お買い上げの販売店へご連絡ください。</p>
<p>帯状のムラが発生する。</p> 	<p>お買い上げの販売店へご連絡ください。</p>
<p>部分的に白抜けする。</p> 	<p>お買い上げの販売店へご連絡ください。</p>

現象

原因と対処方法

<p>部分的、または全体的に白くぼやける。</p>	<p>転写フィルムカセット上部にある2本のピンの間を転写フィルムが通っていますか？ ⇒転写フィルムが正しくセットされているか確認してください。 →転写フィルムの取り付け方法については、p19「転写フィルム交換方法」を参照</p> <p>転写フィルムカセット上部にあるピンが正しく取り付けられていますか？ ⇒転写フィルムカセット上部のピンの取り付けを確認してください。 →転写フィルムカセット上部のピンの取り付け方法については、p19「転写フィルム交換方法」を参照</p> <p>二次転写の条件（速度、温度）が適切ではありません。 ⇒使用するカードに合わせて、二次転写の条件を設定してください。 →二次転写の条件の設定方法については、p44「使用するカードの種類を設定したい」を参照</p>
---------------------------	--

その他のトラブル

現象

対処方法

<p>電源が入らない。</p>	<p>電源コードの接続を確認してください。</p>
<p>プリンターにデータ送信できない。</p>	<p>USB ケーブルの接続を確認してください。 ネットワークの接続を確認してください。</p>
<p>プリンターをネットワークに接続できない。</p>	<p>ユーザーモードのネットワーク設定を確認してください。 ⇒ネットワーク設定の確認については、p53「ネットワーク接続の設定を変更したい」を参照</p>

それでも解決できないときは

本書にないエラーが表示された場合や、どうしてもエラー状態を解除できない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

Point

- 販売店へ連絡する際は、表示パネル下段に表示されるエラーコード（XX-XX）をお伝えください。



付録

消耗品について

■ インクリボン / 転写フィルム

本製品で使用できるインクリボンは、以下の 5 種類です。

名称	種別	品番	印刷可能画面数	備考
再転写 カラーリボン	R-YMCK	PR5002-R4C	500 画面 / 巻	—
再転写 裏面墨付 カラーリボン	R-YMCKK	PR5002-R5K	400 画面 / 巻	—
再転写 UV パネル付 カラーリボン	R-YMCFK	PR5002-R5F	400 画面 / 巻	—
再転写 ヒートシール パネル付 カラーリボン	R-YMCKH	PR5002-R5H	400 画面 / 巻	—
再転写 ピールオフパ ネル付 カラーリボン	R-YMCKI	PR5002-R5I	400 画面 / 巻	—

本製品で使用できる転写フィルム（透明タイプ）は、1 種類です。

名称	種別	品番	印刷可能画面数	備考
再転写 フィルム	R-InTM1	PR5002-RI1	500 画面 / 巻	クリーニングテープ付

その他のインクリボン / 転写フィルムをご使用になる場合は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

▲ 注意

- インクリボン / 転写フィルムに直接触れると、印刷ムラの原因となります。
- インクリボン / 転写フィルム交換の際、落としたり、過度の衝撃を与えたりしないでください。
- 非純正品のご使用は、印刷品質の低下やプリンターの故障となる場合があります。
- 純正品以外の品質や信頼性については保証できません。
- 非純正品を使用したことによる不具合の対応については、保証期間内においても有償修理となります。

● Point

- 以下の場合は、印刷可能画面数が減少することがあります。
 - ・途中でインクリボン / 転写フィルムの交換を行った場合
 - ・途中でエラーが発生した場合
 - ・その他、本書に記載のない操作を行った場合
- インクリボン / 転写フィルムは購入後なるべく早くご使用ください。
- インクリボン / 転写フィルムを保管する場合は、直射日光の当たる場所、高温多湿な場所、チリやホコリの多い場所は避けてください。

■ カード

カードは、CR-80 適合カードをご使用ください。

サイズ：86mm × 54mm 厚さ：0.76 ～ 1.0mm

材質：PVC、PET、PET-G、Composite PVC、PC

-
- ▲ 注意**
- CR-80 規格に適合していないカードは使用しないでください。正常にカード発行ができない可能性があります。
 - また、以下のようなカードは使用しないでください。
 - ・ 既に本製品や他のカードプリンターで印刷してあるカード
 - ・ 濡れているカード
 - ・ ガラス片や金属片などの異物が混入したカード
 - ・ エンボス加工されているカード
 - ・ 油などの異物が付着しているカード
 - ・ 割れや欠け、折れ曲がりなど、破損しているカード
 - ・ 透明なカード
 - ・ 異形カード

■ クリーニングカード

クリーニングカードは、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

■ クリーニングテープ

クリーニングテープは、転写フィルムと同時に交換してください。クリーニングテープは、転写フィルムに同梱されています。

-
- ▲ 注意**
- 上記以外のクリーニングテープ / クリーニングカードは使用しないでください。プリンターが故障する原因となります。

■ 消耗部品

下記の耐用限度（使用年数 / 印刷回数）を超えたサーマルヘッド、クリーニングローラーは交換の必要があります。

部品名	耐用限度
サーマルヘッド	1 年間、もしくは 2 万画面印刷
クリーニングローラー	1 年間、もしくは 4 万画面印刷

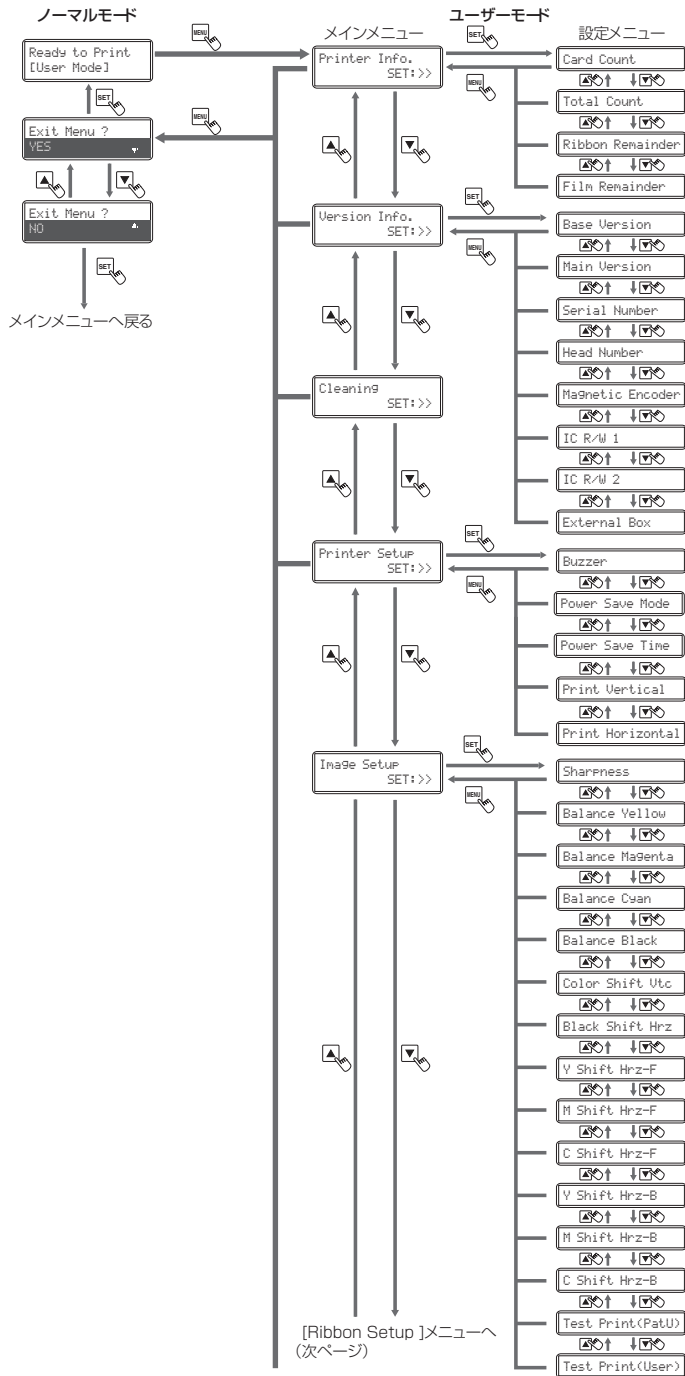
使用環境により、耐用限度は異なります。

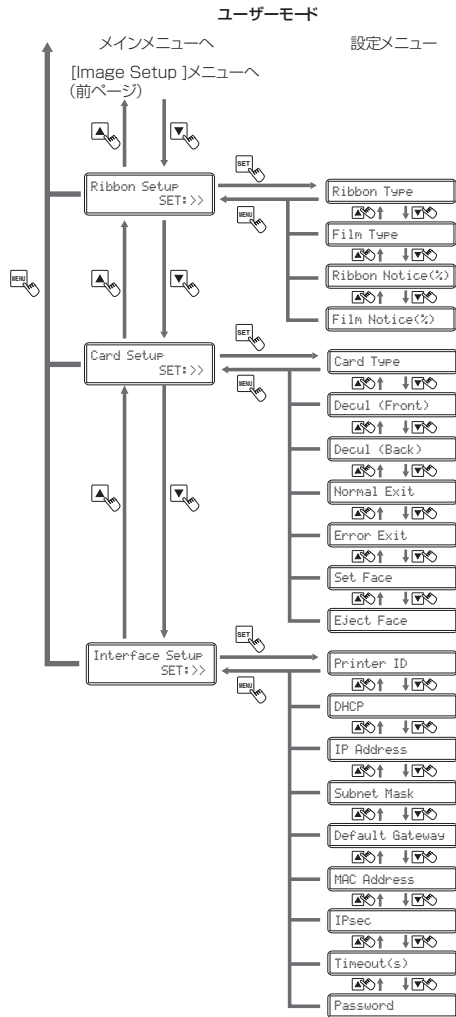
消耗部品は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

プログラムのバージョンアップについて

プリンターのファームウェアプログラムおよびプリンタードライバーのバージョンアップについては、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

メニュールートマップ (ユーザーモード)





おもな仕様

	PR-C201
機能	両面印刷（フルカラー）
印刷方式	間接転写方式
印刷媒体	材質：PVC、PET、PET-G、Composite PVC、PC 厚さ：0.76 ～ 1.0mm サイズ：CR-80 に準拠
印刷密度	600dpi
印刷階調	入力階調：RGB 各色 256 階調、K2 階調 出力階調：YMC 各色 256 階調、K2 階調 +256 階調
印刷領域	86.5mm × 54mm
印刷時間	4 色全面画像にて 145 枚 / 時間
インクリボン	R-YMCK リボン（墨付きカラー 4 色） R-YMCKK リボン（表：墨付きカラー / 裏：墨単色 5 色）
転写フィルム	R-InTM1（フィルム）
カード供給方式	カードカセットからの自動供給（250 枚自動供給） および手差し
インターフェイス	USB2.0 Ethernet 100BASE-TX、IEEE802.3u（動作保証） USB2.0 × 1（拡張コネクタ） RS-232C × 2（拡張コネクタ）
対応 OS	Windows Vista（32 bit 版）、Windows 7（32/64 bit 版）、 Windows 8/8.1（32/64 bit 版）、Windows 10（32/64 bit 版）、 Windows Server 2008 R2（64 bit 版）、 Windows Server 2012（64 bit 版）
電源	AC90/120, 220/240V, 50/60Hz
消費電力	300W 以下
動作音	稼動時：53dB 以下 待機時：45dB 以下
装置サイズ	436mm（H）× 340mm（W）× 297mm（D）
重量	19.5kg
動作環境	温度：10 ～ 30℃ 湿度：20 ～ 80%RH（結露なきこと）

プリンタードライバーの設定画面の開きかた

プリンターの設定変更や状態確認は、プリンタードライバーの設定画面から行うことも可能です。

■ 設定画面を開くには（スタートメニューから開く場合）

Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を開いてください。

[スタート] → [コントロールパネル] → [デバイスとプリンターの表示] → [Nisca PR-C201] → [印刷設定]

Windows 10 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を開いてください。

[スタート] → [すべてのアプリ] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [デバイスとプリンターの表示] → [Nisca PR-C201] → [印刷設定]

Windows 8/8.1 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を開いてください。

[設定] → [コントロールパネル] → [デバイスとプリンターの表示] → [Nisca PR-C201] → [印刷設定]

Windows 7 をお使いの場合は、以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を開いてください。

[スタート] → [コントロールパネル] → [デバイスとプリンターの表示] → [Nisca PR-C201] → [印刷設定]

Windows Vista をお使いの場合は、以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を開いてください。

[スタート] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] → [Nisca PR-C201] → [印刷設定の選択]

■ 設定画面を開くには（アプリケーションから開く場合）

各アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開く場合は、以下の手順で開いてください。

[ファイル] → [印刷] → [Nisca PR-C201] をプリンターとして指定 → [詳細設定]（もしくは [プロパティ] 等）

■ 設定画面から設定変更や状態確認を行うには

設定画面を開いたら、以下の手順で設定変更や状態確認を行ってください。

[メンテナンス] タブ → [オペレーションパネル] アイコン



参考

- プリンタードライバー上での詳しい設定変更の方法については、ドライバーのヘルプを参照してください。
- ネットワーク利用時は、プリンタードライバーの名称が「Nisca PR-C201 Network」となります。

索引

あ

色ずれ調整	37、39
色味調整	36
インクリボン	83
インクリボンカセット	7
インクリボン切れ対応	78
インクリボン交換時期通知	43
インクリボン交換方法	16
インクリボン種類設定	41
インクリボン種類・残量確認	29
印刷位置調整	33
エラーメッセージ	69
オペレーションパネル	4、8

か

カード	84
カードカセット	5
カードカセットロック	5
カード種類設定	44
カード詰まり	75
カードのセット方法	10
カード排出口 (左)	4
カード排出口切り替え	48
カード排出口 (右)	6
カード排出向き設定	51
カード搬送ノブ	7
カード曲がり矯正	47
拡張コネクタ	6
各部の名称	4
画像と文字ずれ調整	38
カバーオープンスイッチ	4
供給ゲート調整	44
供給ローラー	5、61
きれいに印刷されない時	80
クリーニング	56
クリーニングカード	84
クリーニングテープ	84
クリーニングテープカセット	7
クリーニングテープ交換方法	22
クリーニングローラー	7、59
クリーニング部	75
警告音	31
ゲートツマミ	45

さ

サーマルヘッド	2
サブメニュー	25
磁気カード	13
磁気ストライプ	13
仕様	88
省電力モード	32
消費電力	32、88
消耗品	83
消耗部品	84
シリアルナンバー	30
セキュリティケーブルロック	6、55

た

データ送信エラー	82
手差し口	12
手差しセット	12
電源ケーブル差込口	6
電源スイッチ	4
転写温度	46
転写条件設定	45
転写速度	46
転写フィルム	83
転写フィルムカセット	7
転写フィルム切れ対応	78
転写フィルム交換時期通知	43
転写フィルム交換方法	16
転写フィルム種類設定	41
転写フィルム種類・残量確認	29
トップアクセスカバー	5
トップカバー	4

な

ネットワークエラー	82
ネットワーク接続	53
ノーマルモード	23
ノーマルモードのメッセージ一覧	23

は

排出スタッカー	4
搬送ローラー	62
反転ノブ	7
反転搬送ノブ	7
反転ローラー	64
表示パネル	8
フィルター	6、68
プリンタードライバー設定画面	89
プログラムバージョン	30、85
フロントアクセスカバー	4

Full Color Card Printer

ま

メニュールートマップ	86
------------------	----

や

ユーザーモード	24
---------------	----

ら

輪郭調整	35
------------	----

A ~ D

Card Count	27
Card Empty	69、74
Card Feed Remove	73
Card Jam F. Turn	72
Card Jam Feeder	72
Card Jam Mg	72
Card Jam Print	72
Card Mg Remove	73
Card Pr Remove	73
Card Turn Remove	73
Card Type	45
Check Ribn/Film	74
Cover is Open	69、74
Default Gateway	53
DHCP	53
Download Error	73

E ~ G

External Box	74
Film Empty	16、71
Film Remainder	29
Film Type	71
Film Wind up	71

H ~ K

IC1 Access Error	73
IC2 Access Error	74
IC カード	13
IC 端子	13
Initializing	23
IP Address	53

L ~ P

LAN ケーブル差込口	6
LED ランプ	8
Low Temperature	69、74
MENU キー	8
Mg Read Error	73
Mg Write Error	73
Now Printing	23
PET	46
PET-G	46

Printer ID	53
Push SET key	74
PVC	46

Q ~ T

Rbn & Film Empty	72
Ready to Print	23
Remove Cards	74
Ribbon Empty	16、70
Ribbon Remainder	29
Ribbon Type	70
Ribbon Wind up	70
Service Call	73
SET キー	8
Subnet Mask	53

U ~ Z

USB ケーブル差込口	6
-------------------	---

記号 / 数字

▲ / ▼キー	8
1 次転写搬送ローラー	66

